

近畿大学 経営学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL (06) 4307-3045 FAX (06) 6728-7546

【入学センター】TEL (06) 6730-1124

【入試情報サイト】<https://kindai.jp>

【経営学部サイト】<https://www.kindai.ac.jp/business/>

近畿大学経営学部

経営学科／商学科／会計学科／キャリア・マネジメント学科

2024

KINDAI UNIVERSITY

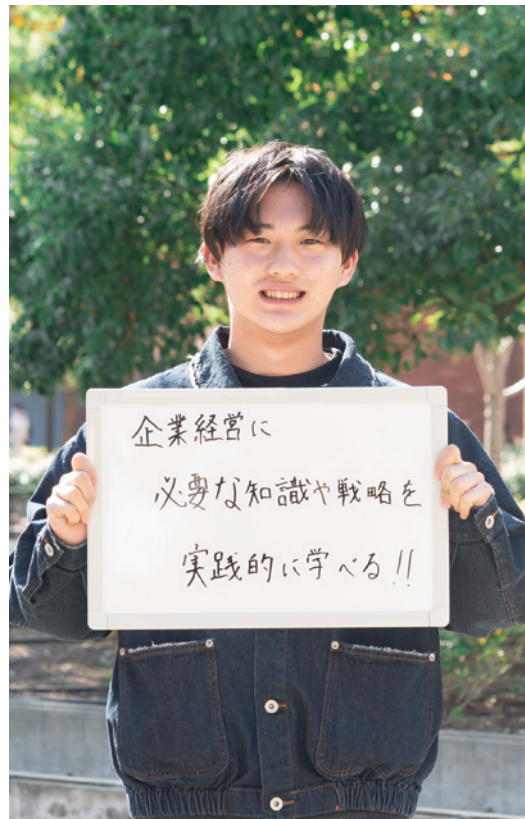


Faculty of Business Administration



近畿大学経営学部の良いところ、

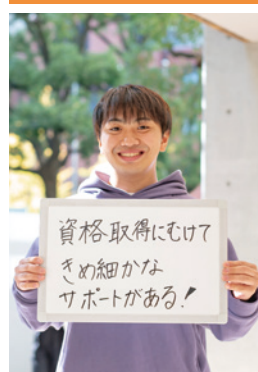
スキなところは？



瀧内 友輝さん
経営学科[2年]
兵庫県・伊丹市立伊丹高校出身



米山 果倫さん
キャリア・マネジメント学科[3年]
大阪府・帝塚山学院泉ヶ丘高校出身



山上 純平さん
会計学科[2年]
兵庫県立宝塚西高校出身



阿部 梨花さん
商学科[3年]
大阪府・近畿大学附属高校出身



原 寿さん
商学科[3年]
大阪府・城南学園高校出身



辺見 正和さん
会計学科[2年]
奈良県・大和高田市立高田商業高校出身



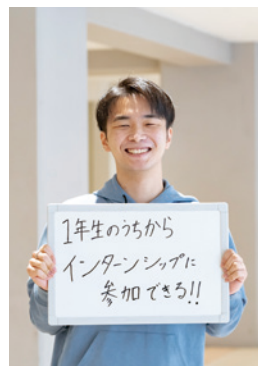
吉田 鈴香さん
経営学科[3年]
奈良県・奈良市立一条高校出身



中田 睦規さん
経営学科[3年]
滋賀県立河瀬高校出身



岸 菜々葉さん
商学科[3年]
京都府立桃山高校出身



伊藤 隆さん
キャリア・マネジメント学科[3年]
大阪府立寝屋川高校出身



波多野 こなみさん
会計学科[1年]
大阪府立東住吉高校出身



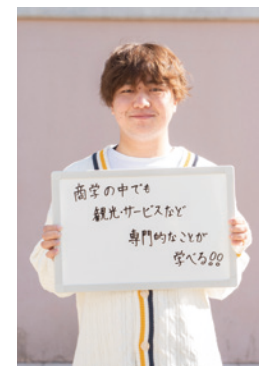
中 威斗さん
キャリア・マネジメント学科[3年]
奈良県・智辯学園高校出身



高木 慶仁さん
経営学科[2年]
大阪府立槻の木高校出身



田川 遥菜さん
会計学科[1年]
岐阜県立岐阜商業高校出身



山口 高鋭さん
商学科[3年]
和歌山県・初芝橋本高校出身



田原 真帆さん
キャリア・マネジメント学科[3年]
大阪府立旭高校出身



随時更新中！ 経営学部の最新の情報は ここでチェック

経営学部のより詳しい情報について、ぜひ経営学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「ニュース&トピックス」や「最新の研究業績」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください！

ホームページへアクセス！
スマホ版もこちらから
<https://www.kindai.ac.jp/business/>



近畿大学 経営学部

CONTENTS

＼ 学びのエネルギーを爆発させよう！ /

学びの特長

産学連携プロジェクト&アクティブラーニング	03
インテンシブ・インターナショナル・プログラム (IIP)	05

＼ 入学直後から就職内定後まで、就職活動を力強くサポート /

キャリア

キャリアセンター	07
キャリアサポート・オフィス	
ゼミ指導教員によるサポート	
インターンシップ	08
卒業生メッセージ	09
業種別就職・進路状況	
内定者メッセージ	10
主な就職・進学先	

4年間の流れ

経営学部の4年間	11
共通教養科目	13
外国語科目	14
基礎科目(専門科目)	15
施設紹介	16

学科紹介

学科紹介	17
経営学科	19
商学科	27
会計学科	33
キャリア・マネジメント学科	39

資格

資格取得/課外講座	45
-----------	----

国際交流

国際交流	47
------	----

大学院

大学院	48
-----	----

奨学金

奨学金	49
-----	----

交通アクセス

交通アクセス	50
--------	----

*本誌に掲載されている学生の学年表記は、取材時(2022年度)のものです。
また教員組織は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

学びのエネルギーを爆発させよう！ ～経営学部の実証実験プロジェクト&アクティブラーニング～

経営学部では、ビジネス現場で即戦力となる人材を育成するため、理論とともに実践力を鍛えるリアルな学びの場を展開。その中でも企業や地域とコラボしてプロジェクトに取り組み、能動的に学びを得るアクティブラーニングは、学生自らが企画・調査・実行・検証・社会実装までを行うことで、仮説力やプロジェクトマネジメント力を身につけられる貴重な機会です。



01 新規事業の考案からその実証実験を実施する行動力で 社会につながるプロジェクト型学習を実現

校内のランチ事情の解決のために考案した ビジネスモデルをプロジェクトとして実現

経営学部では、数多くのゼミでプロジェクト型学習 (Project Based Learning) やビジネスプラン (BP) の考案およびそのコンテストが実施されています。経営学科の古殿ゼミでは、PBLとBPの両方に取り組んだ活動を行っています。この成果の一つに、事前注文と事前決済を活用したランチの配達サービスとして、近大通り商店街の人気飲食店のランチを校内まで運んで提供する「クルメシ。」事業があります。この事業は、1人の学生が「校内のランチ難民を救いたい」という思いからビジネスモデルを考案し、前期15日間の実証実験を経て、後期の授業期間中のランチ配達実現へとつながりました。そして、飲食店から校内までをヒトが運ぶのではなく、自動配送ロボットを用いて運ぶという次の段階へと進もうとしています。



事前注文によりフードロス問題も解決！

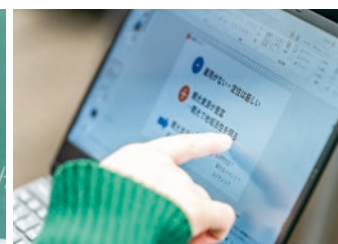
- 1 事前注文で必要な数だけを配達
- 2 ビジネスモデルの意見交換
- 3 近大通り商店街の人気メニューを取扱う
- 4 注文した学生はランチを受け取るだけ
- 5 ヒトによる配達から自動走行ロボットによる配達へ



02 経営学部生が熱心に取り組む ビジネスプラン・コンテスト

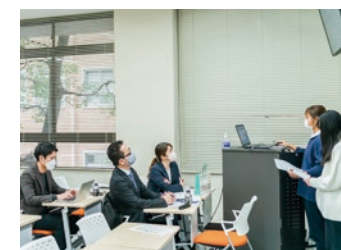
“実学教育”を生かした 実現可能性の高いアイデアを提案

経営学部では、課題解決型学習 (Problem Based Learning) として、協賛企業から提示された経営課題に対し、学生が解決アイデアを提案するビジネスプラン・コンテストを開催しています。学生たちが考えたオリジナルのビジネスプランについて、外部審査員が「アイデア」「実現可能性」「プレゼンテーション」「客観性」などの観点から厳正に審査し、優秀なチームを表彰します。



優秀なアイデアは 企業とともに実際に取り組みます

「課題解決型KINDAIビジコン2022-2023」(2023年1月18日開催)では、7つの協賛企業に対して82の学生チームがエントリー。中間発表会で企業の担当者からもらったコメントを参考に、ブラッシュアップしたプランを本大会で発表しました。学生たちによる渾身のプレゼンテーションに、協賛企業の担当者は真剣に耳を傾けていました。



地域活性化に向けたアイデアや若年層へ向けたプロモーション案など個性豊かなプランが会場を沸かせ、ビジネスの最前線で活躍する各企業の審査員からの鋭くも温かいコメントに、学生たちは目を輝かせて聞き入っていました。優秀な提案については、事業化や商品化が実施される予定です。

Intensive International Program

ビジネスの動きをとらえるためには、世界の市場に目を向け、海外の動向に敏感に対応できる国際感覚と英語力が不可欠です。そのため、実践的なビジネス英語の運用能力を強化するインテンシブ・インターナショナル・プログラムを設け、独自の国際人養成カリキュラムを展開しています。大学で学んだことを生かし、世界で活躍できる人材を育成します。



留学体験記

 カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 (アメリカ)

多種多様な人との交流で視野が広がりました



浅田 智輝さん
キャリア・マネジメント学科 [2年]
大阪府・近畿大学附属高校出身



留学当初は英語によるコミュニケーションに難しさを痛感することも多かったのですが、次第に自分の意見を英語で伝えることができるようになり、成長を実感することができました。また異なる国籍と年齢のクラスメイトたちとの会話を通じて得ることができた視点や事物のとらえ方は、留学を経験したからこそ得られたものだと思います。クラスメイトやホストファミリーのおかげでとても充実した日々を過ごすことができ、今回のカリフォルニア留学に挑戦して本当に良かったと感じています。この留学で身につけた新たな視点と知識および英語運用能力を活用し、これからもさまざまなことに挑戦していきたいと思っています。

 カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 (アメリカ)

留学先での経験は私を強くしてくれました



村田 英奈さん
キャリア・マネジメント学科 [2年]
大阪府・帝塚山学院泉ヶ丘高校出身



私は環境変化の厳しさを知ることができました。使用言語が異なることはもちろん、習慣や人間関係が全く異なるということ、英語が伝わらない悔しさ、自分で解決しなければならない問題に立ち向かう経験は私を強くしてくれました。また、挑戦を始めたらずり抜けのまで粘り強く挑戦し続ける必要があることも教わりました。美しい景色、ゆっくりと流れる日常、愛情豊かな仲間たち、これらがかけがえない宝物になったと感じています。米国での生活は私の将来の人生に大きく影響すると思います。今回の留学で私が本当にしたいことが少しわかった気がしています。これからも挑戦を続けたいです。

ビジネス社会で使える実践的な英語力の修得をめざす

インテンシブ・インターナショナル・プログラム (IIP)

IIP (Intensive International Program) は、英語をしっかりとマスターしたい人のための、経営学部独自の英語特修プログラムです。少人数クラスで、ネイティブスピーカーを中心とした教員陣から英語の基礎と経営、経済、マーケティング、観光、国際ビジネスといった講義を英語で学びます。また、海外の大学への留学に必要な英語力を養成します。海外の大学に附属する英語学校へのセメスター（半年間）の派遣留学や、学部への1年間の派遣留学も可能です。



一般英語科目

春学期

- English Seminar 1A
- Business English 1A
- TOEFL Preparation 1

秋学期

- English Seminar 1B
- Business English 1B
- TOEFL Preparation 2
- Academic Preparation

春学期

- English Seminar 2A
- Business English 2A
- TOEFL Preparation 3
- TOEIC Preparation 1
- Study Abroad Preparation

秋学期

- English Seminar 2B
- Business English 2B
- TOEFL Preparation 4
- TOEIC Preparation 2

派遣留学

春学期

- Business Skills A
- TOEIC Preparation 3
- English Culture B

秋学期

- Business Skills B
- TOEIC Preparation 4
- English Culture B

4 年次

春学期

学術やビジネスの世界で生かせる実践的な英語の基礎をしっかりと学びます

生きた英語を実践的に学べるように、基礎から徹底指導します。ZoomやSNSを利用して交流を深めるといったユニークな講義も取り入れています。さらに各自のレベルに合った英語を楽しみながら読み聴く「多読・多聴」も行い、効果的に英語力を高めると同時にTOEFLスコアを向上させます。

2年次後期の派遣留学で生きた英語を身につけます

IIPの各講義で培った基礎力をもとに、さらに応用力・実践力を磨き、「使える英語力」を高める派遣留学制度があります。1学期間英語圏で暮らし、提携大学附属の英語学校で英語力をより一層向上させるための徹底したトレーニングを重ねます。



カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 (アメリカ)
カリフォルニア州立大学機構の23キャンパスの一つ。このキャンパスの学生数は約3万5000人。気候に恵まれており、ロサンゼルス国際空港から南東に約35kmという交通至便な場所に位置しています。



専門科目

- Management in English
- Marketing in English
- Tourism in English
- International Business in English
- Information Technology for Business in English
- Basic Accounting in English
- Advanced Accounting in English
- Information and Communication Theory in English
- Business Ethics in English
- Economics in English



経営、経済に関する科目を英語で学び、国際ビジネスの感覚を養います

経営・経済に関連する科目を英語で学ぶことによって、ビジネスの現場で役に立つ知識が身につく、国際的な場面で必要となる英語を修得することができます。また、専門分野を英語で学ぶことは、卒業後に長期の留学をする場合にも役立ちます。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更または中止になる場合があります。

入学直後から就職内定後まで、就職活動を力強くサポート

総合大学のメリット

キャリアセンター

入学直後から利用可能。総合大学としての
スケールメリットを生かしてバックアップ

キャリアセンターは就職の相談だけでなく、1年生から利用できるキャリア支援のための場所です。キャリアガイダンス、業界研究会、課外講座、インターンシップなど低学年から利用できるプログラムを多く揃えています。就職活動時には、日本有数の総合大学であるスケールメリットを活かし、幅広く求人情報等を入手することができます。エントリーシート・履歴書の添削から面接指導、各種セミナーの実施まで、一人ひとりの希望に合わせたサポートを行っています。



学生一人ひとりに、きめ細かな支援

ゼミ指導教員によるサポート

専門教育だけではなく、
さまざまな角度から学生の成長をバックアップ

大学キャリアセンターと経営学部独自のキャリアサポート・オフィスの支援だけでなく、経営学部ではゼミの教員が学生一人ひとりの就職活動をきめ細かにサポートしています。3年生からの専門ゼミでは、専門知識の修得やゼミ運営を通して人間的成長を促すだけでなく、内定を取得した先輩が後輩の就活のためにアドバイスを提供する場を設けるなど、さまざまな角度から学生たちの成長をバックアップ。また、日頃から語り合い、就職活動だけでなく、将来の設計図を具体化していくための手助けを行っています。

経営学部独自の支援を展開

キャリアサポート・オフィス

大学のキャリアセンターと、経営学部独自の
きめ細かな指導とのWサポート体制

経営学部では専門スタッフが常駐する専用の進路相談室「キャリアサポート・オフィス」を設置。進路や就職について、専任のキャリアサポーターが親身な指導を行い、個々の学生に的確なアドバイスをしています。オフィスには、学生専用のパソコンのほか、業界研究や就職活動に役立つビジネス関連書籍が揃っており、先輩との交流、就職状況のリアルタイムな情報発信など、さまざまな用途に活用することが可能です。また、大学キャリアセンターによるサポートも同時に受けることができ、双方のメリットを活かしたWサポート体制で納得いく就職活動を支援します。



インターネットで就職サイトも検索可能

ビジネス系の新聞、雑誌のほか、
書籍も約1000冊を常備



企業出身のスタッフが 学生の夢実現をサポートします。



キャリアサポーター
高道 正能 さん

キャリアサポート・オフィスでは、メーカーや銀行など一般企業出身のスタッフが企業の視点から就職活動を指導。どの強みを軸として履歴書や面接でPRしていくか、自己分析のサポートから行います。全学部対象のキャリアセンターを総合病院に例えるなら、経営学部生を対象にしたキャリアサポート・オフィスは町のお医者さん。自分にあった進路選択ができるよう、きめ細かなサポートが特長で、十数回と通う学生も多いです。

企業・組織での就業体験学習

インターンシップ

就職活動にも役立つ
独自のインターンシップ教育を展開

就職活動を成功させるためには、自分は何をしたいのか、なぜこの仕事に就きたいのかといった将来や仕事に対する思いを明確にすることが必要です。そのきっかけとなるのがインターンシップ。一定期間、企業や組織で実習生として働き、就業体験を通して自分の道を探します。経営学部でも、数多くの学生が社会人との触れ合いから貴重な体験を得てきました。研修後は、研修日誌を提出し事後面接を受けることで単位が認定されます。また、その面接を通して多くの気づきが得られる上に、個々の学生の課題解決を支援するなど万全のバックアップ体制が整えられています。

インターンシップ先企業名

2022年度実績 ※五十音順

- アイテム ■ 育和会記念病院 ■ いちよし証券
- SMBC日興証券 ■ エンジェルリゾートグループ小豆島
- 大阪シティ信用金庫 ■ 加藤産業 ■ 北おおさか信用金庫
- 京都信用金庫 ■ 京都中央信用金庫
- 近畿大学キャリアセンター ■ 近畿日本ツーリスト
- ケー・エス・ディー ■ 小泉成器 ■ 産経新聞 ■ JTP
- 生活経済研究所 ■ 寺内 ■ 寺崎電気産業
- 徳島大正銀行 ■ トラスコ中山 ■ ニュー・オータニ
- ネットヨタ大阪 ■ パブリック・ベースボールクラブ徳島
- ハヤシゴ ■ フロンティアホールディングス
- ベネッセコーポレーション ■ 和歌山放送 など

海外インターンシップ

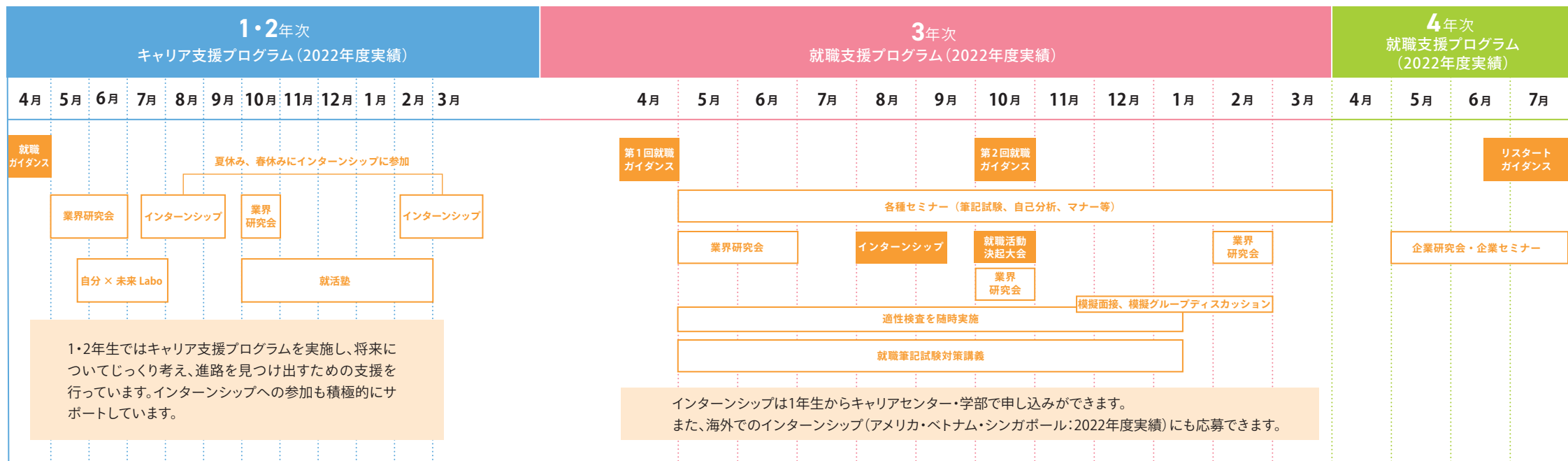


長島 葵 さん
経営学科[3年]
大阪府立泉陽高校出身
インターンシップ先：ロサンゼルス

自分の積極性が現地での体験を左右する
将来の目標が明確になった3週間でした。

約3週間ロサンゼルスのアパレル企業でインターンシップを経験しました。授業でアメリカの経営について勉強する機会があったものの、その内容がどこまで本当なのか実際に自分の目で確かめたいと思ったことがきっかけです。また1年、2年次は新型コロナウィルスの影響で積極的に活動できず、学生時代に「頑張った」と自負できることを経験したいという想いもありました。アメリカ滞在中は英語力の上達を図りたいとも思っていたため、ホームステイができる就業体験型のコースを選択。アパレル業界のインターンシップと聞くと店頭での販売業務をイメージすると思いますが、ほかに仕入れや検品、買い付け、SNS投稿、資料作成など多岐に渡り仕事を任せていただきました。これらの仕事は企業の方に任せられたものだけでなく、自分から提案し任せてもらったものもあります。3週間と期間が限られている中で積極的に行動したからこそ積極性や行動力が身につく、帰国後の学校生活に活かしています。将来は企画提案に携わる仕事がしたいと考えており、海外でさまざまな文化圏の人と関わることで視野を広げ、新しい発想で商品やイベントの企画を提案していける人材になりたいです。

※下記の記載は、企業の採用スケジュールなどにより内容が変更になる場合があります。



さまざまな業界に 広がる、経営学部 の就職実績

経営学部で理論と実践をバランスよく学んだ人材は、さまざまな業界・業種で即戦力として、また将来的には現場のリーダーとして活躍することが期待されます。経営学部ではこれからも、社会に貢献できる質の高い人材を輩出し続けていきます。

凸版印刷株式会社 勤務



岩永 真奈 さん
商学科 [2018年3月卒業]
鹿児島県立加治木高校出身

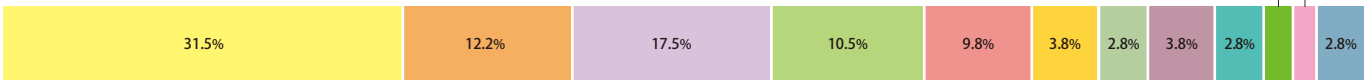
自分のやりたいことに挑戦させてくれる会社で、日々やりがいを持って業務に励んでいます。今は、在学中に学んだマーケティング学や経営学を生かし、新分野のビジネス開発と自治体への営業支援を中心に携わっています。大切にしていることは、相手の立場に立ち発信すること、目先の業務だけでなく、ゴールから逆算し業務を細分化、タスク漏れを起こさないように注意すること。今後は誰かの役に立てる新たなサービス開発を行うことが目標です。

業種別就職・進路状況【2022年3月卒業生実績】

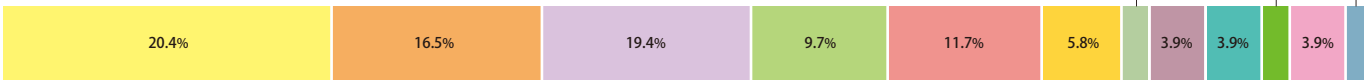
■経営学科



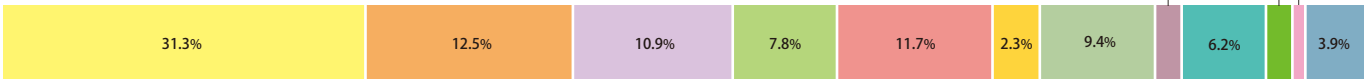
■商学科



■会計学科



■キャリア・マネジメント学科



大阪市役所 勤務



高橋 篤史 さん
経営学科 [2021年3月卒業]
大阪府・阪南大学高校出身

大阪市役所の職員が作成した文書（公文書）や、その文書に押印する印鑑（公印）の管理に関する仕事をしています。例えば、公文書・公印の管理に関する研修資料等を作成し各部署に周知するなどして、大阪市役所における公文書・公印管理の適正化に努めています。大学在学時は「企業の成長要因」について研究し、ある事象や物事について、なぜそうなったのかを論理的に考える力が身につき、今の仕事での課題解決に役立っています。

エースホテル京都 勤務



井上 杜季 さん
経営学科 [2022年3月卒業]
福岡県立久留米高校出身

エースホテル京都にて現在イベントの企画運営、PR業務の戦略デザイン、文化の育成に携わっています。大学時代に目的を持ち自ら選択し挑戦した一つひとつの経験は失敗も成功も含め、大きな糧となっています。特に4年間挑んだビジネスプランコンテストで試行錯誤しながら実践で身につけたユーザー目線の企画力・経験は、川上から川下まであらゆる面において生きていると実感しています。今後も学び続ける姿勢を忘れず、なぜするのかの根本の目的を忘れず、会社の目標、また個人としての目標を達成できるよう精進します。

株式会社ニッスイ 勤務



加園 杏 さん
キャリア・マネジメント学科
[2018年3月卒業]
大阪府立咲やこの花高校出身

現在は関西圏のスーパーなどを対象に、家庭用冷凍食品の営業を担当しています。商談時に心がけていることは「相手が求めていることを見つけ、伝えるように伝える」ということ。一方的でなく双方の意向に沿った提案を行うことで、販促につながるだけでなく信頼関係も築くことができると痛感しています。今後はより一層成長できるよう、業務だけでなく日々の生活の中でも小さな学びを見つけて生かすことを意識し、取り組んでいきたいです。

希望の業界・ 業種への内定を 実現した先輩たち

自分の夢や就きたい仕事を見つけ、多くの先輩たちが希望の就職先に内定しています。経営学部ではキャリアサポート・オフィスでの進路指導をはじめ、一人ひとりに親身なアドバイスをを行い、就職活動をサポートしています。

株式会社ニッセン(内定)



河仲 真熙 さん
経営学科 [4年]
大阪府・清風高校出身

ゼミで研究していた経営組織論の知識が、就職先を決める際の情報収集や面接時の逆質問を考える際に役に立ったと感じています。また企業研究を進める中で、街中にある物にどんな企業が関わっているのかなど、日常生活の中でも疑問を持つ機会が増えました。WebやECで世の中の人に影響を与えたいという目標を達成するために、ゼミで修得した知識や就職活動の中で得た視野の広さを生かして、志望していた業界で活躍できる人材になりたいです。

大和ハウス工業株式会社(内定)



石本 萌 さん
商学科 [4年]
大阪府・履正社高校出身

住宅だけではなく事業施設などの土地活用にも幅広く携わっている会社と知り、街ごとの特徴を生かしたより良い街づくりをしたいと思い志望しました。就職活動は業種を絞らずさまざまな業種の説明会に参加。就活を通して積極的に行動できるようになったので、視野が広がり、自分に合った企業に出会うことができました。就職後は、時代の変化に対応しお客様のニーズをいち早く把握しながら、よりよい街づくりを担う一員になりたいです。

株式会社鶴見製作所(内定)



吉田 結羽 さん
会計学科 [4年]
和歌山県立和歌山商業高校出身

ポンプの製造、販売からメンテナンスまでトータルサービスを行っていること、海外事業に力を入れており今後も成長できる環境が整っていることが志望の決め手でした。将来的には会社全体や経理財務の業務の流れを把握しながら、自分だけでなく会社も成長させていきたいと考えています。その際、ゼミで得た会計学の知識や検定の勉強を役に立てたいです。また就職後も学びを深め、日商簿記検定1級の取得を目標に、より高度な知識の修得をめざします。

グンゼ株式会社(内定)



久保 さくら さん
キャリア・マネジメント学科 [4年]
広島県・広島市立基町高校出身

私の軸である「多くの人を笑顔にしたい」につながる事業を行っていることを知り、内定先企業を志望しました。内定先へは選考前にインターンに参加し、活動の中で大学の学びで得た探究心や人に自分の意見を伝える力を発揮できたと思います。就職活動中には大学のキャリアセンターも活用し、エントリーシート添削では、客観的に見て伝わりにくい部分を教えていただきました。商品の可能性や良さを一人でも多くの方に伝えられる営業になりたいです。

住友不動産販売株式会社(内定)



上中別府 拓斗 さん
キャリア・マネジメント [4年]
和歌山県・近畿大学附属和歌山高校出身

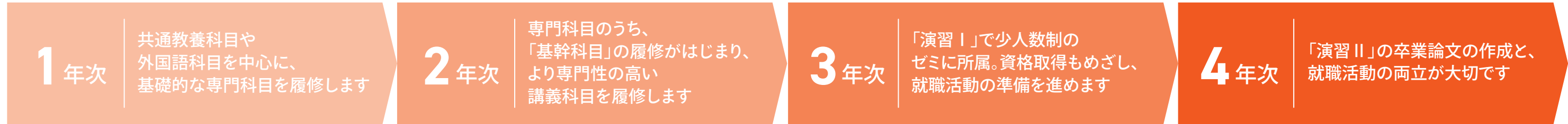
宅地建物取引士試験に2年連続で挑戦した際に不合格の悔しさや合格の喜びを経験し、結果にこだわって生きたと決めました。内定先企業の成果主義という社風が、私のモットーにマッチしていると感じ志望。面接を受けた際には、他大学との合同発表会で初めて会う人の前で発表をした経験が生き、緊張だけでなく面接官と話せました。就職後はお客様だけでなく会社の先輩や後輩に頼られる存在になりたいです。そのために今後も知識を増やし成長し続けます。

主な就職・進学先【2022年3月卒業生実績】※順不同

卸売・小売業	ユニクロ/しまむら/サザビリー/グイオンリテール/西友/オークワ/近鉄百貨店/ライフコーポレーション/万代/セブンイレブン・ジャパン/ローソン/生活協同組合コープこうべ/コメリ/ニトリ/TOKYO BASE/トゥモロランド/エービーシー・マート/H/Rリテールサービス/ヤマダホールディングス/エディオン/ヨドバシカメラ/上新電機/イオンベクト/アリオ・ジャパン/つるや/BuySell Technologies/トレジャー・ファクトリー/丸井産業/大塚商会/パナソニック/コンシューマーマーケティング/シャープマーケティングジャパン/システム情報システム/因幡電機産業/リコー・ジャパン/キヤノンマーケティングジャパン/トラスコ中山/エスファーズ/中日本フード/三菱食品/日本アクセス/伊藤忠食品/ダイドードリンコ/日清医療食品/タイヘイメディセオ/スズケン/ケーエスケー/ファンケル/グエルア/薬園/コスモス薬品/ツトム・キョウシク/リのアキ/宮野医療器/ヨシタ/小西医療器/ビックモーター/ネクスター/関西マツダ/神戸トヨペット/大阪ダイハツ販売/ネットヨタ大阪/トヨタモビリティ・バナン/IDOM/デンソー/ソニー/ハズ・自動車近畿/スズキ自販近畿/トヨタL&F近畿/タンロップタイ/あさひ など
サービス業	アクセント/アビームコンサルティング/ビジネスブレイン/太田昭宏/エフアンドエム/アドバンテッジリスクマネジメント/おき堂会計事務所/京都商工会議所/日本相模協会/アドバ/グッドキューブ/マーキュリー/ダイレクトマーケティングミックス/ネオキャリア/リゾートトラスト/東横イン/星野リゾート/マネジメント/テイクアンドグヴ・ニュース/ワタベウェディング/IBCグループ/サ・フォルビ/セコム/総合警備保障/ラウンドワン/あきん/ビスシロー/物語コーポレーション/アプレシア/タリーズコーポレーション/テクノ/アプロ/ワールドインテック/トランス・コスモス/UTエიმ/アウトソーシングテクノ/ロジール/アサヒセキュリティ/ワイルドテック/アスパーク/エスユー・エス/W/位くるなび/マンパワーグループ/スタップサービス/エン・ジャパン/アイテム/日本郵便/関西電力/大和ガス など
製造業	デンソー/日本製鉄/日本電気/三菱重工業/クボタ/三菱ふそうトラック・バス/リコー/OTO/豊田合成/タカラスタンダード/日本特殊陶業/三甲/三浦工業/新明和工業/マキタ/アイリスオーヤマ/大王製紙/キーンエンス/大和冷機工業/ノリツ/アドバンテスト/ケイユー/アイシン/軽金属/日本航空電子工業/ハウステック/フクシマガリレイ/東工工業/エスケー化研/大和製罐/ウッドワン/アビリブドッコーポレーション/ナック/中西金属工業/日本バークライジング/エフピコ/日本製鉄/クレシア/エリエール/プロダクト/グローブライド/エスベック/タイガー魔法瓶/象印マホービン/三菱プレジジョン/パライド/山崎製パン/敷島製パン/伊藤園/キーコヒバはこも/フーズ/B-Rサーティワン/アイスクリーム/東和薬品/アース製薬/福進堂/丸石製薬/カイクファーマ など
金融・保険業	日本生命保険/住友生命保険/明治安田生命保険/あいおいニッセイ同和損害保険/メットライフ生命保険/かんばし生命保険/日新火災海上保険/野村證券/岩井コスモ証券/広田証券/アコム/関西みらい銀行/京都銀行/西日本シティ銀行/中国銀行/百五銀行/池田泉州銀行/南都銀行/紀陽銀行/みなと銀行/百十四銀行/阿波銀行/徳島大正銀行/西京銀行/オリックス銀行/鳥取銀行/但馬銀行/豊和銀行/大阪シティ信用金庫/京都信用金庫/尼崎信用金庫/大阪信用金庫/北おおさか信用金庫/蒲郡信用金庫/播州信用金庫/さくくに信用金庫/日新信用金庫/大阪厚生信用金庫/永和田信用金庫/淡路信用金庫/北伊勢上野信用金庫/中兵庫信用金庫/京長中央信用金庫/苫小牧信用金庫/近畿産業信用組合/笠岡信用組合/大同信用組合 など
情報通信業	マイナビ/USEN/京セラコミュニケーションシステム/日本ビジネスステータープロセッシングセンター/ティップ/TISソリューションリンク/日本電子計算/オージス総研/アイネス/マクログミル/TISシステムサービス/富士通/富士ソフト/NECフィールディング/BIPROGY/伊藤忠テクノソリューションズ/キヤノンITソリューションズ/Sky/DTS/セラクル/日本ビジネスシステムズ など
建設業	大和ハウス工業/積水ハウス/大東建設/東建コーポレーション/一家工務店/大和ハウスリフォーム/三井ホーム/アイ工務店/旭化成リフォーム/日本住宅/セキスイハイム近畿/平成建設/大建工業/ウッドワン/ダイキンエアテクノ/東亜建設工業/ダイハツビジネスサポートセンター など
不動産・リース業	共立メンテナンス/東急リパブル/住友不動産販売/大和リビング/阪急阪神ビルマネジメント/ハウスコム/グラート/三菱UFJ不動産販売/フジ住宅/ダイハツビジネスサポートセンター/積水ハウス不動産関西/グローバルコミュニティ/日本住宅流通/And Doホールディングス/大和ハウスリアルティマネジメント/三菱地所ハウスネット/AVANTIA/ザイックス/トーションパートナーズ/アレスリッド/エスリッド/アリス/大和地所レジデンス/スター・マカ/イカ/日商エステム/エー・ティー・ワークス など
運輸業	フェデラルエクスプレスジャパン/福山通運/鴻池通運/サカイ引越センター/センコー/朝日航洋/丸和運輸機関/阪急阪神エクスプレス/鈴与/INX・NPロジスティクス/全農物流/摂津倉庫/バンダイロジバル/阪南倉庫/阪急阪神ロジパートナーズ/郵船港湾/岩谷物流 など
医療・福祉・教育	大阪公立大学医学部附属病院/地域医療振興協会/小泉病院/ニチエ学園/アクティブライフ/グッドタイムリビング/岡山商科大学/吉備学園/大阪市教育委員会/柳川高等学校/ケーイーシー/総合資格/スプリックス など
公務員	裁判所事務官/京都府地方検察庁/法務省刑務官/大阪国税局/大阪府庁/鳥取県庁/大分県庁/法務省/大阪府庁/堺市役所/堺市役所/長野市役所/新城市役所/和歌山県警/大阪府警/兵庫県警/奈良県警/富山県警/福島県警/広島県警/徳島県警/和歌山県警/防衛省航空自衛隊/防衛省海上自衛隊/防衛省陸上自衛隊/自衛隊体育学校 など
大学院・進学	近畿大学大学院/神戸大学大学院/富山大学大学院/兵庫県立大学大学院/関西大学大学院/立命館大学大学院/南山大学大学院/関西学院大学大学院/CPA会計学院/TAC/成建設専門学校/大原簿記ビジネス公務員専門学校/大原簿記専門学校/大阪警察病院看護専門学校/辻調理師専門学校/東海工業専門学校/学校法政医療学院/福岡国土地建設専門学校/NSC各総合芸術学院 など

4年間の流れ

基礎から学び、 そして高度な研究テーマへ



共通教養科目

■基礎ゼミ ■キャリアデザイン ■日本語の技法 ■生命の科学 ■環境科学
■思考の技術 ■経営・経済のための数学 ■生涯スポーツ1・2 ■データリテラシー入門
■健康とスポーツの科学 ■人権と社会1・2 ■暮らしのなかの憲法 ■現代社会と倫理
■心理と行動 ■現代の社会論 ■芸術鑑賞入門 ■哲学と人間・社会 ■現代社会と法
■現代社会と政治 ■地域と環境の地理学 ■国際化と異文化理解 ■日本近現代史
■世界近現代史 ■日本文化論 ■情報処理基礎 ■ビジネス実務講座 ■教養特殊講義
■教養特殊講義A ■教養特殊講義B ■教養特殊講義C ■自校学習 ■暮らしのなかの起業入門

外国語科目

【英語】
■英語1GA・1GB
■英語1RA・1RB
■オーラルイングリッシュ1A・1B

【第二外国語】
■ドイツ語総合1・2 ■フランス語総合1・2
■中国語総合1・2 ■韓国語総合1・2
■スペイン語総合1・2

専門科目

基礎科目

全学科の学生が、経営学、商学、簿記などの専門科目の基礎を幅広く学習します。
■経営学A・B ■商学A・B ■統計学 ■マーケティング ■コミュニケーション基礎
■会計学基礎論 ■ミクロ経済学 ■マクロ経済学 ■簿記論A・B
■工業簿記(会計学科のみ) ■ITビジネス入門(経営学科のみ)

情報科目

■コンピュータ概論 ■情報倫理
■コンピュータ実習

関連科目

■特殊講義A～F★

★特殊講義は、その開講年度に学生に有効と思われる内容を盛り込んだ講義です。

外国語科目

【英語】
■英語2A・2B ■オーラルイングリッシュ2A・2B ■資格英語A・B ■英語表現A・B
■上級英語A・B ■英語特殊講義A・B

【第二外国語】
■ドイツ語総合3・4 ■ドイツ語コミュニケーション1・2 ■フランス語総合3・4
■フランス語コミュニケーション1・2 ■中国語総合3・4
■中国語コミュニケーション1・2 ■韓国語総合3・4 ■韓国語コミュニケーション1・2
■スペイン語3・4 ■スペイン語コミュニケーション1・2

専門科目

基幹科目

基幹科目は、各学科・コースの専門分野の研究領域の中心となる重要な科目です。



情報科目

■経営情報論 ■情報管理論
■データ分析論 ■情報分析論
■コンピュータ特修実習A・B

★特殊講義は、その開講年度に学生に有効と思われる内容を盛り込んだ講義です。

関連科目

■ビジネスエコノミクス ■日本経済論
■民法Ⅰ・Ⅱ ■秘書学Ⅰ・Ⅱ ■特殊講義G～L★
■商法総則・商行為 ■会社法

外国語科目

【英語】
■英語3A・3B ■オーラルイングリッシュ3A・3B

【第二外国語】
■ドイツ語コミュニケーション3・4 ■ドイツ語カルチャーセミナーA・B
■フランス語コミュニケーション3・4 ■フランス語カルチャーセミナーA・B
■中国語コミュニケーション3・4 ■中国語カルチャーセミナーA・B
■韓国語コミュニケーション3・4 ■韓国語カルチャーセミナーA・B
■スペイン語コミュニケーション3・4

専門科目

総合科目

■演習Ⅱ ※卒業論文を作成します。

少人数インタラクティブ講義に 対応する専用教室を設置

経営学部では教育の質の向上に向けたさまざまな取り組みの一環として、少人数教育の強化を図ってきましたが、新たにIdea Creation Room (605教室)を設置しました。この教室の特徴は、タブレットPCやポータブルプロジェクターなどを備え、インタラクティブ(双方向)な講義を行える環境が整備されていること。ディスカッションやディベートといったアクティブな講義を効果的に行うことができ、学生の自主的な学習を促します。今後は同教室を活用し、他大学との合同ゼミ研究発表大会に向けたプレゼンテーション、グループディスカッションを取り入れた英語演習、企業発展に関するディスカッションや発表など多彩な講義が行われる予定です。



関連科目

■外国文献研究A・B ■国際経済論
■地域経済論 ■特殊講義M～R★

★特殊講義は、その開講年度に学生に有効と思われる内容を盛り込んだ講義です。

総合科目

■演習Ⅰ※
※ゼミナールに所属して、研究を行います。

＊カリキュラムは2023年度のものであり、2024年度は変更になる可能性があります。

君の4年間を
もっと深く面白く！

【学び力】 パワーアップ

アセンブリー・アワー

経営学部主催の講演会や
就職ガイダンスに出席し、
自らの能力や可能性を高める

アセンブリー・アワーは、学内外の講師をお招き
しての講演会や、各種資格試験対策講座、就職
ガイダンスなどを開催する時間です。経営学部
の全学生がアセンブリー・アワーの催しに出席
できるように、アセンブリー・アワーの時間帯に
は、講義科目が開講されていません。



経営者によるグローバル市場における日本の強みについての講演の様子

2022年度アセンブリー・アワーの学生向け講演会

※2023年度のアセンブリー・アワーは、水曜日の4時限目です。アセンブリー・アワーの曜日・時限は年度により変更される場合があります。

■ 2022年6月1日 講演	■ 2022年7月13日 講演
「日本の強み:グローバルニッチトップ企業 三代目の視点から」 講演者:株式会社福井製作所 代表取締役社長 福井 洋 氏	「砂漠の真ん中で学んだこと」 講演者:株式会社西島製作所 Human Resources部長 平田 浩一朗 氏
■ 2022年6月22日 講演	■ 2022年11月16日 講演
「新しい時代のビジネスパーソンとして活躍するために！ ～近大OBとして皆さんにお伝えしたいこと～」 講演者:豊田通商株式会社 IT戦略部 部長補 橋本 雅司 氏	「WARAI NI NEGAI WOO- ヨシモトの昨日 今日 明日」 講演者:吉本興業ホールディングス株式会社 代表取締役会長/近畿大学客員教授 大崎 洋 氏

共通教養科目

社会人としての幅広い教養を身につける

大学での学びでは、専門知識を深く探求するだけでなく、豊かな教養や知性を身につけ、豊かな人間性を育むことも必要です。そこで、本学では幅広く柔軟な人間性・社会性を養うために共通教養科目を設置しています。総合大学として多彩な学部を展開している本学の強みを生かし、人間の探究、異文化の理解、自然との調和・共存、人権の尊重、科学の知識など、幅広い分野を網羅した充実のカリキュラムを用意しています。



基礎ゼミ

1年次で「基礎ゼミ」を半年間履修。
少人数クラスで、「大学での学び方」を修得する

担任の先生が学習指導を行う高等学校までと異なり、大学での学習方法に戸惑いを感じる学生も少なくありません。経営学部では、1年次の春 semester（前期）に「基礎ゼミ」を履修します。経営学部の専任教員が担当し、大学での学習方法の指導をはじめ、学生一人ひとりに対してきめ細かな指導を行います。

●図書館および学内見学ツアー

図書館をはじめとした学内施設の利用方法について学びます。

●自校学習

母校となる近畿大学について建学の理念や歴史などを学び、愛校心を育みます。

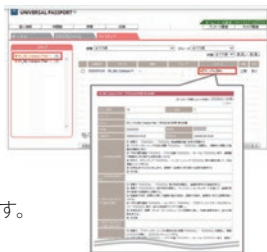
●OB・OGによる講演会

●グループ学習による課題研究

プレゼンテーションなどを行います。

●マイキャンパスプランの作成

大学4年間の学習計画を立て、資格取得計画や将来の目標などを考えます。



研究室紹介

幅広い教養を身につけ、現代をより深く理解する

経営学部では、教養科目のより発展的・専門的な展開として、3年次から教養学のゼミを選択することも可能です。組織経営の基盤には人間社会があります。さまざまな知を融合し、探求する研究室です。

現代の文化・文明論 —現代を多角的視点から眺めてみる—

現代の文化や文明の根幹に関わる思想について学ぶ、ということが統一テーマです。現代は歴史上まれにみる変革期にあたります。内発的な興味と問題意識を発展させることが次代を築く力につながります。



もりかわ りょう
森川 亮 准教授

※研究室は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

「コーヒーの交易史」を研究しています。文献を読み発表する中で、情報を自分の言葉でまとめる力や人前で積極的に発言する姿勢が培われました。ゼミでの学びを幅広い教養を身につけるきっかけにしたいです。



こほの あゆむ
小谷 歩夢 さん[3年]
兵庫県立西宮南高校出身

生涯スポーツ

人間力を磨き、心身の健康増進を図る KINDAI 生涯スポーツ

スポーツ・運動への高度な取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する確かな科学的・専門的な知識と技能を獲得することをねらいとして「生涯スポーツ」を開講しています。「生涯スポーツ1」は基礎・応用的な学びを、「生涯スポーツ2」は応用・発展的な学びを中心に行います。いずれも教員免許状を取得する際には、必修です。また、「生涯スポーツ」の特色は、球技・レクリエーション、武道、トレーニングなどの豊富な種目から選択できるプログラムを備えていることです。「生涯スポーツ」の学びを通じて諸問題の解決に貢献できる人、持続的な幸福感を増大できる人を育成することを意図しています。



バスケットボール



フットサル



卓球

外国語科目

高度な語学力の修得に向けて、英語・第二外国語を履修

1

1～3年次の英語基幹科目（「英語」・「オーラルイングリッシュ」）は、プレイスメントテストによる習熟度別クラス編成で講義を行います。

2

英語基幹科目は3年次まで必修で、1年次から継続的に英語力を維持、向上させることができます。さらに、発展科目を履修することにより、段階的に英語力を伸ばすことができます。

3

「オーラルイングリッシュ」は、ネイティブ教員（外国人教員）が担当し、講義はすべて英語で行います。

4

第二外国語は英語と同様に必修科目となっています。第二外国語を学ぶことによって、新しい世界を発見したり、国際社会に通じる教養も身につけたりすることができます。

TOEIC受験対策

世界に通じる英語の評価、TOEICを受験しよう

TOEICとは、英語のコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストで、日本では今年年間200万人以上が受験しています。本学では、TOEICの団体受験特別制度（IPテスト）を年間3回実施しています。通常の講義やグローバルエデュケーションセンターでの講義で、TOEICテスト対策用の科目も開講されているので、英語運用能力のレベルを高めることができます。

中国語

中国語を学び、中華系の社会・文化・経済との架け橋となる存在に

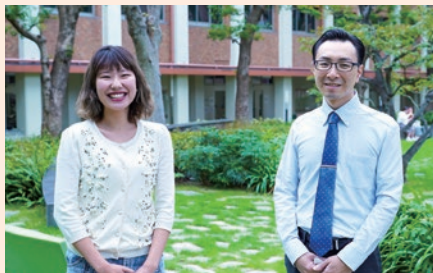
中国語は中国や台湾、シンガポールの公用語であり、さらに世界各地の華僑・華人が使用する言語です。日本では中華系の観光客や定住者が増加しており、身近な言語になっています。また、中華経済圏の重要性が増すに伴い、中国語を話せる人材のニーズも高まっています。経営学部では中国・台湾での短期語学研修や交換留学を通じて、社会に貢献できる人材の育成に努めています。

ドイツ語

EU最大の言語“Lernen wir Deutsch !”（ドイツ語を学ぼう!）

ドイツ語はEU（欧州連合）の中で母語話者が最大の言語であり、中欧・東欧で重要な情報言語となりつつあります。EUの言語「ドイツ語」を学び、世界基準となりつつあるEU基準の「共通の意志」と「多様性の尊重」という「思考方法」も身につけましょう。多言語学習が異文化理解のバロメーターです。学生時代の新しい言語学習へのチャレンジが、新しい世界開拓への第一歩となるでしょう。

習熟度別の少人数クラスで、基礎力を強化します



英語
藤井 爽 准教授
大橋 真衣 さん
経営学科[2年]
大阪府立住吉高校出身

藤井先生：1年次からの英語基幹科目はレベル別にクラス編成し、15～30名程度の少人数クラスで行います。きめ細かな指導で基礎力を強化し、実践的な英語力を養うことによりTOEICやTOEFLのスコアアップへとつなげます。英語による口頭発表や英作文など発信型の課題にも取り組み、コミュニケーションスキルを高めていきます。

大橋さん：学力別のクラスでは、自分のレベルに見合った英語が学べます。また、少人数での講義なので自分の解答や意見を述べやすいところも魅力です。講義や課題の英作文を通して、TOEICやTOEFLのスコアアップに繋がる英語の読解力や表現力が身につきます。さらに勉強を続けて、TOEIC満点と留学という夢を実現させたいです。

教員の紹介

あいづつ きみほ 飯塚 君穂 准教授 (中国語)	きのの ひでみ 岸野 英美 准教授 (英語)	くまがい てつや 熊谷 哲哉 准教授 (ドイツ語)	ジョシュア コーエン Joshua Cohen 准教授 (英語)	たかはし みちこ 高橋 路子 准教授 (英語)	はせがわ だいじ 萩澤 大輝 講師 (英語)
はら た まこと 原田 信 准教授 (中国語)	ひら い だいしけ 平井 大輔 教授 (英語)	ひら た みちこ 平田 美千子 准教授 (英語)	ふじい そう 藤井 爽 准教授 (英語)	マーロー ジュー ポール Marlowe J. Paul 講師 (英語)	よしだ こうじ 吉田 幸治 教授 (英語)

※教員組織は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

4年間の流れ

基礎科目(専門科目)

経営のあらゆる分野に共通する、基礎固めの科目群

経営の専門分野を学ぶ前にまず、経営や経済、企業活動や市場経済などへの理解を深めるための基本となる知識を学びます。それが基礎科目で開講されている科目群。経営や経済とは何か、企業の経営戦略とはどのように構築されているのか、簿記からどういったことが見えてくるのかといった、基本的なことを幅広く学習。基礎をしっかりと確立したうえで、それぞれ自分が興味を持つ分野へと進み、知識を積み重ね、専門的な研究に取り組めるようバックアップしていきます。

経営学A・B

企業経営に関する基礎的な知識を習得する

田中 智泰 教授 ほか

経営学では「企業を経営すること」について学びます。そもそも、企業とはどのようなものなのでしょうか。企業を経営するためには何が必要でしょうか。企業はどのような仕組みで動いているのでしょうか。企業は私たちの生活とどのように関わっているのでしょうか。経営学A・Bでは「企業を経営すること」の基礎的な内容を幅広く学びます。経営学部で開講されている科目の基礎になる科目です。

コミュニケーション基礎

自分の考えを伝えるとともに相手の考えを聴く力を養う

峰滝 和典 教授 ほか

プレゼンテーションの技法や、グループにおける議論を円滑に進める方法を学びます。毎回の講義では座学だけではなく、プレゼンテーションやグループワークを実際に行います。言語コミュニケーションと非言語コミュニケーションの双方を鍛え、伝える力とともに傾聴力を養います。

マーケティング

「売れる仕組み作り」について網羅的かつ体系的に学ぶ

峯尾 圭 准教授 ほか

マーケティングとは、時代とともに変化する消費者ニーズを的確に捉え、消費者が求める製品やサービスを市場に提供する活動を指します。講義では、4Pと呼ばれる製品(Product)、価格(Price)、流通(Place)、プロモーション(Promotion)の視点から、マーケティングを網羅的かつ体系的に学びます。基本的な理論や用語を正しく理解することが、次年度以降のマーケティング関連科目や各論を理解するための礎となります。

簿記論A・B

企業の経済活動を貨幣額で把握するシステム(複式簿記)について学ぶ

和田 博志 教授 ほか

企業は日々の取引を複式簿記というシステムにもとづいて記録しています。記録は財務諸表(決算書)という報告書にまとめられ、多くの利害関係者が利用しています。講義では、複式簿記の基礎知識について、演習をしながら学びます。

簿記論A・B

企業の経済活動を貨幣額で把握するシステム(複式簿記)について学ぶ

和田 博志 教授 ほか

企業活動(取引)

- 商品を生入れる
- 商品を売上げる
- 給料を支払う
- 製品を製造する
- 税金を納める など

会計帳簿

- 仕訳帳
- 総勘定元帳 など

貸借対照表・損益計算書

- 財務諸表(決算書)で利害関係者(株主・債権者)などに定期的に報告

利害関係者は会計情報をもとに意思決定

取引を仕訳し、勘定への転記をし、帳簿を作成

帳簿をもとに財務諸表を作成

経営者は会計情報をもとに財産・経営管理

施設紹介

自ら学ぶ楽しさをバックアップする最新鋭の専門施設を完備

次世代型食堂

専用アプリで食事メニューをカスタマイズし、キャッシュレスでの事前決済や時間指定予約によって並んで待つことなく食事ができるなど、学生の利便性を最大限に考慮した食堂です。学生の健康に配慮したプロテイン入りのメニューや、近大発食材を使ったメニューも販売しています。

DNS POWER CAFE

KINCUBA Basecamp

起業マインドが旺盛な学生や教員が気軽に集まり、自由な交流・ディスカッションから新たな事業アイデアを生み出す場として、起業にチャレンジするきっかけを創出する施設。法人登記の際はこの施設の住所を用いて登記が可能で、起業しやすい環境を提供しています。また、入館時の顔認証システム導入や夜間の見回りなど安全面に配慮したうえで、24時間利用可能としています。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施します。

KINCUBA Basecamp

英語村 E³[e-cube] (イーキューブ)

外国人スタッフとの「遊び」を通して、楽しみながら生きた英語を身につける

「遊びながら英語を楽しく学ぶ」をコンセプトとする、英語村E³[e-cube]。アメリカやイギリス、カナダなど、ネイティブスピーカーの外国人スタッフが常駐し、さまざまな交流を通して英語力を身につけることができる施設です。施設内で交わされる会話はすべて英語で、日本語の使用は禁止。音楽やスポーツ、料理といったアクティビティをスタッフたちと楽しみながら、自然と生きた英語を学ぶことができる、まさに「英語の遊び場」なのです。

ACADEMIC THEATER

文理融合の「実学教育」の拠点。独自の図書分類「近大INDEX」によって、マンガや文庫、新書を含む約7万冊の書籍を収蔵した図書スペース「BIBLIOTHEATER」を中心に、スマホアプリで座席予約できる24時間利用可能な自習室、Apple社認定の教育トレーニングセンター「Apple Authorized Training Center for Education (AATCE)」などを集約。近大ならではの実学の成果を、ここから発信します。

BIBLIOTHEATER

Apple Authorized Training Center for Education

THE GARAGE

大学と地元企業が交流し、研究シーズやアイデアを持ち寄って新たな価値を創り出すモノづくり拠点。3Dプリンターやレーザーカッターなどの機械を設置し、学生が自由に使用し、アイデアを形にすることができます。新しい感性で試行錯誤を繰り返しながら実験的なプロトタイプを自由に製作し、商品開発や技術開発をベースにした起業にも挑戦できるようにサポートします。

THE GARAGE

MIPS

充実した教育設備で、企業に求められるパソコンスキルを習得する

MIPS(ミップス:Management Information Processing Station、経営情報処理ステーション)は、情報処理専門の教育空間。利用するソフトウェアによって、3つの講義にわかれています。1つ目は、Word、Excelを使ったビジネス文章の作成やPowerPointでのプレゼンテーション資料の作成。2つ目は、統計ソフトやCADソフトを使った実践的な講義。3つ目は、Java言語やC言語、Python、Androidなどのプログラムを使ったシステム開発の学修。教養として、あるいは将来IT関連の職業に就く人にとって必要な知識・技術の基礎になります。MIPSを積極的に活用し、社会に出たときに実務で必要とされる技能を身につけておきましょう。

大学院

授業全金

学びの特長

キャリア

4年間の流れ

学科紹介

資格

国際交流

大学院

授業全金

15

16

ビジネスシーンで求められる知識とノウハウを身につける

01	経営学科 理論と実践のバランスがとれた学びで、実務感覚を身につける	2年次からコース別に学ぶ	企業経営コース	1学年 募集人員 585人	将来の進路 ● 起業家・経営者 ● 経営企画 ● 人事・労務管理 ● CIO (最高情報責任者) ● プロジェクト・マネージャー ● SE (システムエンジニア) ● 経営コンサルタント ● ファイナンシャル・プランナー ● 営業 (国内・国外) ● 公務員 ● プロスポーツ選手 ● スポーツリーダー など	目標とする資格・検定 [企業経営コース] ■ 中小企業診断士 ■ 社会保険労務士 ■ 証券アナリスト ■ 経営学検定 ■ 販売士 など [ITビジネスコース] ■ ITストラテジスト ■ 応用情報技術者 ■ 基本情報技術者 ■ ITパスポート ■ 日商簿記検定 など [スポーツマネジメントコース] ■ 日本スポーツ協会公認 ・スポーツ指導基礎資格 ・競技別指導者資格 ・アシスタントマネジャー など	P.19へ
			ITビジネスコース スポーツマネジメントコース				
02	商学科 「顧客との関係」を理論的・実践的に学ぶ	3年次からコース別に学ぶ	マーケティング戦略コース	1学年 募集人員 405人	将来の進路 ● 企業経営 ● 商品企画 ● 市場調査 ● 広告・広報 ● ツアーコンダクター ● 客室乗務員 ● 貿易実務 ● 海外駐在員 ● ファイナンシャル・プランナー ● 証券アナリスト など	目標とする資格・検定 ■ 販売士 ■ 消費生活アドバイザー ■ 通訳案内士 ■ 観光英語 ■ 国内旅行業務取扱管理者 ■ 総合旅行業務取扱管理者 ■ 通関士 ■ F P 技能士 ■ 宅地建物取引士 ■ 社会保険労務士 ■ 中小企業診断士 ■ 証券アナリスト など	P.27へ
			観光・サービスコース 貿易・ファイナンスコース				
03	会計学科 優れた経営者・管理者に必須の会計スキルを学ぶ			1学年 募集人員 175人	将来の進路 ● 企業経営 ● 経理・財務・税務 ● 経営企画 ● 生産管理 ● 人事・労務管理 ● 経営診断・コンサルティング ● 公務員 ● 公認会計士 ● 税理士 ● ファイナンシャル・プランナー など	目標とする資格・検定 ■ 公認会計士 ■ 税理士 ■ 国税専門官 (国家公務員) ■ 中小企業診断士 ■ 証券アナリスト ■ 日商簿記検定 ■ ビジネス会計検定 ■ BATIC (国際会計検定) ■ FP技能士 ■ 米国公認会計士 ■ 販売士 など	P.33へ
04	キャリア・マネジメント学科 「人間理解」を柱に、大切な経営資源である人材のマネジメントを学ぶ			1学年 募集人員 175人	将来の進路 ● 企業経営 ● 経営コンサルタント ● 人事・労務管理 ● 教育インストラクター ● 営業 (国内・国外) ● 公務員 など	目標とする資格・検定 ■ 社会保険労務士 ■ 中小企業診断士 ■ 職業訓練指導員免許 ■ 司書 ■ 産業カウンセラー ■ キャリア・コンサルタント ■ キャリア・カウンセラー ■ 経営学検定 など	P.39へ

※募集人員は2023年3月現在のものです。

将来に向けたスキルアップを目標に		実践的な学びと幅広い取り組みが魅力		資格取得に向けた支援が充実		人間理解を踏まえた経営学が学べる	
	丸井 美桜さん 経営学科 [1年] 兵庫県・須磨学園高校出身		的場 武さん 商学科 [1年] 兵庫県立西宮北高校出身		川上 優奈さん 会計学科 [1年] 大阪府立三田丘高校出身		尾崎 冬衣さん キャリア・マネジメント学科 [1年] 大阪府立山本高校出身

将来武器となるスキルを身につけたいと思い、経営学科を選びました。授業では生産管理や人事雇用管理などを学んでおり、これまで知らなかった会社の裏側が学べることに面白さを感じています。経営学部5階にあるキャリアサポート・オフィスでは、1年生でも就活について相談できるのも魅力です。在学中に留学し、さまざまな文化に触れたりコミュニケーションスキルを高め、卒業後は英語が飛び交う環境で働きたいです。

商学科でマーケティング論を学べることを知り、この学科を選びました。現在はマーケティング論だけでなく、貿易論や銀行論など幅広く学んでいます。商学科では、このほかにも、就活時や社会に出て役立つ実践的な学びも多いです。また近大は独自の取り組みを実施していることも特長で、最近では起業を志す学生が使える施設が完成しました。この環境を活用して、積極的にやりたいことに挑戦していきたいです。

簿記に興味があり会計学科を選びました。簿記の勉強を始めてから日常生活でも商品の値段について考えることが増え、学びが日常生活に生きていることを実感し、さらに勉強が楽しくなりました。IAPというプログラムでは、授業で資格取得の勉強時間が確保されているため、プライベートが忙しくても資格に挑戦できる環境があります。在学中に日商簿記検定1級以外の資格取得や語学の勉強にも力を入れたいです。

キャリア・マネジメント学科では、経営学の中でも人間理解を踏まえた内容を学べます。経営について幅広い知識を得る以外にも、社会に出てから役に立つ学びが多く、授業のグループワークではコミュニケーション能力が培われました。また経営学部自治会に参加し、大学祭など学内イベントの運営を担当しました。授業以外にも委員会などさまざまな挑戦を通して経験値を増やし、自分の能力を最大限に伸ばしたいです。

キャリア・マネジメント学科では、経営学の中でも人間理解を踏まえた内容を学べます。経営について幅広い知識を得る以外にも、社会に出てから役に立つ学びが多く、授業のグループワークではコミュニケーション能力が培われました。また経営学部自治会に参加し、大学祭など学内イベントの運営を担当しました。授業以外にも委員会などさまざまな挑戦を通して経験値を増やし、自分の能力を最大限に伸ばしたいです。



増田 京夏 さん(右) 経営学科[3年]
香川県立高松桜井高校出身

理論と実践のバランスがとれた学びで、実務感覚を身につける

M&A(企業の合併や買収)の増加や、企業・雇用形態の多様化、情報化社会の進展など、ビジネスシーンが目まぐるしく変化している現在、企業や人材のマネジメント力、情報管理能力を身につけた人材が求められています。企業が利益を生み出し発展していくためには、どのような組織をつくり、どのような製品やサービスを考案し、人をどう管理すればいいのか。そうした企業のマネジメント理論と実践を学び、経営の実務感覚を身につけるのが経営学科です。人々の協働を生み出し、生かす経営をさまざまな角度から学べるようにカリキュラムを編成し、学界・実務界の精鋭がそろった教員による、企業の現場に即した実学重視の学びを展開しています。

増田さんの時間割(1年次)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	思考の技術		韓国語総合1		
2	英語1A		心理と行動	英語1A	
3	暮らしのなかの憲法	オーラルイングリッシュ1A		商学A	基礎ゼミ
4	情報処理基礎	コンピュータ概論			
5				経営学A	

目標とする
資格・検定

- [企画経営コース]

[ITビジネスコース]

[スポーツマネジメントコース]
- 中小企業診断士

■ 社会保険労務士

■ 経営学検定

■ 証券アナリスト

■ 販売士 など

■ ITストラテジスト

■ 応用情報技術者

■ 基本情報技術者

■ ITパスポート

■ 日商簿記検定 など

■ 日本スポーツ協会コーチングアシスタント・コーチ・アシスタントマネジャー など

実践的な学びの中から、生きた経営感覚を磨く

企業経営コースでは、実際の企業を題材として企業経営を考察。また、経営者や管理者に必要なリーダーシップやプレゼンテーション能力を高めるための演習を充実させているほか、起業をめざす学生にも役立つ実践カリキュラムを設置しています。ITビジネスコースでは、情報技術を基盤としたビジネスの企画・運営を実践的に学びます。プログラミング、データベース、システム設計などの基盤技術を体得し、ITビジネスプロジェクトなどの企画・運営の実践によって生きた経営感覚を磨き、情報化社会のITビジネスを拓く力を身につけます。スポーツマネジメントコースでは、スポーツ科学の基礎的知識を習得し、スポーツ・健康分野のプロフェッショナルとなる上で必要なマネジメントの能力を養います。

カリキュラム

企業経営コース | 最新のビジネスを学び、実社会で活躍できるマネジメント力を養う

企業経営に焦点を当てた、企業をマネジメントするための理論と実践力を身につけ、実社会で活躍できる企業経営者・管理者の資質を養います。経営戦略の策定の方法や、「ヒト、モノ、カネ、情報」という経営資源の管理のあり方など、企業経営に必要な専門知識を体験的に修得します。

[共通科目グループ] 経営管理論 経営数学 A・B 経営統計論 A・B 経営科学					
2 年次	「世界と地域」科目		「新しい事業」科目		「企業と人・社会」科目
	国際経営論 多国籍企業論	公共経営論 経営史 現代日本経営史 日本経済論(関連科目)	経営組織論 組織行動論 経営戦略論 企業形態論	人的資源管理論 生産管理論 財務管理論 投資決定論	企業行動論 コーポレートガバナンス論 企業発展論 ビジネス・エシックス マーケティング管理論 ダイバーシティ経営論 消費者行動分析 マネジメント・コントロール 意思決定論 ネットビジネス論
3 年次	[共通科目グループ] ビジネス実践 A・B				
	「世界と地域」科目		「新しい事業」科目		「企業と人・社会」科目
	新興国ビジネス論 非公営利組織経営論 公企業経営論 地域経営論	ネットワーク産業論 西洋経営史 地域経済論(関連科目) 会社法(関連科目)	企業論 技術経営論 財務分析論 環境経営論	中小企業経営論 ベンチャービジネス論 イノベーション論	企業分析 サービスサイエンス コンテンツビジネス論

※カリキュラムは2023年度のものであり、2024年度は変更になる可能性があります。

ITビジネスコース | 情報・知識集約企業にとって重要な戦略的表題について考察する

経営のためのソフトを豊富に配備した経営情報処理ステーション<MIPS(ミップス)>を活用。ITマーケティングやコンテンツビジネスの理論に加え、システムの企画、設計のノウハウを教授し、「システムのわかるビジネスプランナー」、「ビジネスのわかるシステムエンジニア」を育成します。

基幹科目				
2 年次	★ITビジネス論 ★ネットビジネス基礎 ★B2Bビジネス基礎 情報システム入門	情報戦略論 企業と情報戦略 システム企画論 経営科学	システム運用論 ★情報組織論基礎 ★情報組織論応用	プログラミング設計論Ⅰ・Ⅱ プログラミング論基礎 プログラミング論応用
3 年次	★ITビジネス・プランニング論Ⅰ・Ⅱ B2Bビジネス応用 ★データベース設計論	データベース構築論 プロジェクト管理論 ★アプリケーション構築論Ⅰ・Ⅱ ITビジネス特修実習 A・B	ITビジネス特修実習 C・D 会計情報論 ★情報ネットワーク論 情報システム論	コンテンツビジネス論 電子商取引法 プロジェクト管理実践

★印の科目はITビジネスコースの学生のみ履修できます。

※カリキュラムは2023年度のものであり、2024年度は変更になる可能性があります。

スポーツマネジメントコース | スポーツマネジメントを担う「人材」となる能力を修得する

経営資源を最適に活用するための理論と実際について、経営学・商学の科目から幅広く学びます。また、在学中の競技力向上に寄与する「アスリート」育成のための学習を通して、卒業後のあらゆるスポーツシーンで活躍する「リーダー」として必要な実践的知識を備えた「人材」となる能力を修得します。

	健康科学領域	体力科学領域	スポーツ行動領域	スポーツ キャリア形成領域	経営学領域	商学領域
1 年次	★スポーツ医学		スポーツコミュニケーション論 ★スポーツ心理学 ★トップアスリート論	スポーツ科学概論 ★スポーツ指導論 スポーツビジネス論	★囲碁で学ぶ経営科学入門	
2 年次	★救急処置	トレーニング科学 ★スポーツバイオメカニクス スポーツ生理学 ★発育発達学	スポーツと情報	スポーツマーケティング論 ★リーダーシップ論 スポーツサービス論	経営管理論 組織行動論 経営組織論 経営史 現代日本経営史	マーケティング戦略論Ⅰ・Ⅱ 流通システム論Ⅰ・Ⅱ 商業史Ⅰ・Ⅱ 原価計算Ⅰ・Ⅱ 財務会計Ⅰ・Ⅱ
3 年次	スポーツ栄養学		スポーツ社会学 スポーツ行政論 スポーツ経営論	★コーチング	人的資源管理論 ダイバーシティ経営論 財務管理論 投資決定論 国際経営論	ファイナンス論Ⅰ・Ⅱ 保健論Ⅰ・Ⅱ 交通論Ⅰ・Ⅱ

★印の科目はスポーツマネジメントコースの学生のみ履修できます。

※カリキュラムは2023年度のものであり、2024年度は変更になる可能性があります。

ものづくり経営学

ものづくり現場のフィールド調査を通して
実証研究に必要なさまざまな能力を身につける

本演習では、製品と工程の開発、生産管理、サプライ・チェーン・マネジメント、技術経営に関わるトピックを扱います。企業はどのようにして新しい製品と工程を開発しているのか、製品を効率的に顧客に届けるために、サプライヤー、メーカー、物流業者、小売業者はどのように連携するのか、などについて調べます。対象製品は、身近にある自動車、スマホ、家電からゲームソフトまでさまざまです。現場に近い経営学を扱う本演習では、企業の工場などを实地調査することで、ものづくり現場を見るという基本動作を繰り返します。フィールド調査をゼロから実施することは難しいので、最初はテキストを中心にものづくり経営学の基本とケーススタディの方法論を勉強します。その後、関心のある産業・製品についてフィールド調査を実施します。なお、4年次にはこれまで積み重ねてきたフィールド調査をベースに卒業論文を作成します。



企業のミュージアムにて、ものづくり経営を確認



フィールドワーク中には常にノートをとる

サービスデザイン

感動を与える
新商品・新サービスの創出

デザイナーの感覚でビジネスを考える「サービスデザイン」を学ぶことで、今までにない新商品・新サービスの創出方法を身につけます。特定の顧客をターゲットにして、その人に「感動」を与える商品やサービスです。考えたビジネスを持って学内外のビジネスプランコンテストに出場し、自己表現の方法を実践します。



第4回ビジネスプランコンテストでは、各分野で活躍する外部審査員を前に新たなサービスプランをプレゼンテーション。見事入賞を果たしました。

経営組織論

文献の研究のみならず
理論の実践では作業実験も

普段のゼミでは、文献研究やディスカッションなどを行っていますが、理論の実践として「分業実験」を実施しました。「分業実験」では、実際にさまざまな作業集団を作り、生産性に違いがあることが実証されました。仕事を分担しない集団より、作業を分担している集団の方がより多くのモノを作れることがわかりました。



実際に分業して作業をすることで生産性を実感

スポーツ科学概論／演習Ⅰ・Ⅱ

スポーツを科学の視点から学び
社会で広く活躍できる能力を身につける

スポーツマネジメントコースの基幹科目「スポーツ科学概論」では、健康・スポーツ科学の基礎を学びます。スポーツ・健康科学を網羅的に理解することによって、「スポーツ生理学」、「スポーツ医学」や「スポーツ心理学」など、より専門的な科目の探求につながります。またこの科目では、日本スポーツ協会公認「スポーツ指導者」資格の養成認定校のカリキュラムの概要について解説します。総合科目「演習Ⅰ・Ⅱ」では健康・スポーツに関わるデータや情報を収集し、スポーツを科学する目を養います。経営学科で学修した専門知識の最終成果となる卒業研究の作成を通して、スポーツマネジメントを実践する技能を身につけ、広く社会の現場において活躍できる能力を養うことができます。このような健康・スポーツ科学の基礎を学び、応用へと導くことができる点が、「スポーツ科学概論」・スポーツマネジメントコース「演習Ⅰ・Ⅱ」の大きな魅力です。



日本経済と企業 ～データで見る企業の動き～

企業のデータ収集・分析で物事を
判断する能力を養う

「なぜ業績が好調なのか？」など関心ある企業への素朴な疑問を研究テーマに取り上げます。企業を取り巻く状況についてデータを収集し、疑問に対する仮説を考案。アンケート調査やインタビュー調査を通して検証します。データ収集・分析から、客観的なデータに基づき物事を判断する能力を養うことをめざします。



データを基に仮説提示・検証のプロセスを学ぶ

企業経営に必要な知識や戦略など、 高度な経営判断力の素養を修得する

多様な分野に対応するゼミナールを開講し、さまざまな業種・業態の企業や組織を経営するリーダーの資質を養います。担当教員の指導のもと、自ら選んだ研究テーマに主体的に取り組み、企業経営のノウハウや戦略などを身につけていきます。

企業経営コース

実際の企業を題材として 経営の総合力を養う

経営者や管理者に必要なリーダーシップやプレゼンテーション能力を高めるための演習を充実させているほか、起業をめざす学生にも役立つ実践的知識を修得します。

経営行動 ー中小企業、ベンチャー企業のアントレプレナーシップー

【理論と実践でアントレプレナーシップを身につける】

自律的経営を実践する中小、スタートアップ、ベンチャー企業を中心に主体的で挑戦的な経営行動として、経営者のアントレプレナーシップがいかに発揮されるのかを考察、理解し学びます。

あしづか ひたる
戸塚 格 教授

ビジネスプランコンテストへの参加やゼミの発表などプレゼンの機会が多く、プレゼン力や自信を持って話す力が身につきました。将来はインドネシアでアントレプレナーとして働きたいです。

トリスナワティウindaアユさん[3年]
インドネシア・イグナティウス グローバル高校出身

企業と政府

【政府とかかわりの深い企業について学ぶ】

政府の関与が必要なサービスについて学習します。私たちの日常生活に不可欠なサービスは、将来どうやって維持していくのか答えのない課題に挑戦することには大きな意義があります。

うらかみ たくや
浦上 拓也 教授

水道事業や官民連携について学んでいます。発表の機会が多いゼミなので、実践的なプレゼン力が培われました。人前でも意見をしっかりと言うことや、わかりやすい資料作成を心がけています。

川見 圭汰さん[3年]
兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身

企業研修ゼミナール

【企業の経営戦略などを実践的に学び吸収する】

経営学全般の専門書を輪読した上で、さまざまな業界を横断的に訪問します。実際の経営現場を視察した上で企業の担当者や質疑応答を行い、卓上の空論にならないよう視野を広げます。

きむ てうく
金 泰旭 教授

企業との商品開発やビジネスプランコンテストへの参加など幅広く活動しています。課題を解決する中で多角的な視点が身につく、相手の意見を尊重しつつ自分の意見を言うようになりました。

木下 和香さん[3年]
兵庫県立須磨東高校出身

財務管理論

【財務分析の手法を自ら学ぶ】

財務分析の手法を学んだのちに、実際の企業について財務分析を行います。企業の収益性、安全性あるいは成長性などを判断するとともに、その要因あるいは対策についてさまざまな観点から考察します。

せきの まさる
関野 賢 教授

実際の企業を分析する機会も多く、企業の問題を数字という側面から理解するスキルを習得できました。将来的には、数字で裏つけた課題や解決策で企業の問題解決を担える人材になりたいです。

東野 大樹さん[3年]
大阪府立狭山高校出身

サービスサイエンス

【企業の課題を把握しデザイン思考でアイデアを創出】

テーマは新たな顧客経験価値の創出。企業とのコラボを通じて新商品の開発に取り組みます。定性的調査分析法、サービスデザインなどの手法を用い、革新的なコンセプトの考案にチャレンジします。

せん ば しんじ
仙波 真二 講師

商品やサービス開発の提案や企業の課題を考えるワークショップなど、企業と連携した実践的な内容が多いです。クリエイティブなスキルをグループワークを通じて習得することができます。

柴田 明依さん[3年]
大阪府立東住吉高校出身

日本経済と企業 ーデータで見る企業の動きー

【自ら調査テーマを考え、問題を設定し、解く姿勢を身につける】

企業の動きをデータで確かめる技術を習得します。テーマの設定、仮説の提示、仮説の検証のプロセスを学び、データの分析方法の習得。客観的なデータに基づき物事を判断する姿勢を身につけます。

た なか ともやす
田中 智泰 教授

グループで独自に問題を見つけ、問題に対し仮説を立てアンケート調査をした後、仮説を検証します。役割を分担して責任を持ってこなす力は、社会に出る一歩として将来役に立つと思います。

酒井 孝太さん[3年]
奈良県立平城高校出身

※研究室は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

人的資源管理論ー現代日本企業の人材マネジメントー

[日本企業の人材マネジメントを知り、望ましい働き方を考える]

採用、退職、賃金、評価などマネジメントのシステムに関わる問題や従業員に与える影響、ダイバーシティ(非正規従業員、女性、高齢者、障害者、外国人などの労働力の多様性)マネジメントを扱います。

たん やす お
園 泰雄 教授

文献を読んでの意見交換や調査を通して、研究テーマへの理解を深めていきます。研究のテーマや調査方法などは全て自分たちで決めるので、積極性や自分で考えて行動する大切さも学びました。

吉田 裕夏さん[3年]
奈良県立奈良北高校出身

経営組織論

[良いマネジメントを学ぶ経営組織論は多くの人の役に立つ]

より良い企業組織のマネジメントのあり方を明らかにするため、組織マネジメント(組織構造、リーダーシップ、コミュニケーション)や企業間関係、業界構造について研究します。

つ い ま り こ
筒井 万理子 教授

グループディスカッションや定性調査、企業と連携した課題解決への取り組みなど実践的な内容が多いです。企業の方を招いた就活セミナーも行われるので、キャリア像の形成に役立っています。

市川 浩紀さん[3年]
愛知県立岡崎西高校出身

マネジメント・コントロール

[組織を動かすためにどのような意思決定、行動をするのか考える]

組織内ではそれぞれが意思決定を行い、その集合体として組織全体が把握されます。管理者がどのように影響を与えて部下をコントロールすれば組織を上手く運営できるのか考え企業経営の知識を身につけます。

つ ねもと てる ひさ
椿本 晃久 准教授

マネジメント・コントロールについて研究しています。インターンシップに参加した際、ゼミで聞いたチームワークについての発表内容が役に立ちました。ゼミでの学びを就職活動にも生かしたいです。

佐藤 旭さん[3年]
奈良県立登美ヶ丘高校出身

地域経営論

[地域経営の面白さは、物事を多面的に分析できるようになること]

少子高齢化、教育格差、若年失業者問題、障害者雇用、移民問題などの地域における社会的課題がテーマです。地域経営を学ぶ上で学際的な視点が求められ、経営学を中心に社会科学全般の知識が必須です。

とうごう ひろし
東郷 寛 准教授

社会問題について書籍などから情報を集め自身の意見を加えて発表することで、情報収集力や読解力、問題分析力が身につきます。培った能力を生かし即戦力となるような人材になりたいです。

喜多 哲生さん[3年]
奈良県立西和清陵高校出身

データ分析ーデータが物語る世界ー

[データを統計的に分析し、誰も知り得ない“隠れた事実”を発見]

社会現象を科学的に解明するための強力なツールである統計学を基礎から勉強します。検証課題を見つける能力(課題設定能力)と、自らデータを分析する能力(データ分析能力)を養います。

なかおか たかよし
中岡 孝剛 准教授

基礎知識の習得だけでなく、「R」という統計解析に用いられるプログラム言語やExcelを用いた実践を行います。統計学を通して物事の因果関係について考え、判断できるようになりました。

田中 和さん[3年]
兵庫県・神戸市立真合高校出身

イノベーション論

[企業や起業家とコラボレーションし実際の製品・サービスを開発]

イノベーションを中心に、新製品やサービスの開発、マーケティング手法について学びます。理論学習とフィールドワークの両方を重視し、基礎的な理論を学びながら、実際の製品・サービスの開発を行います。

なかむら ふみあき
中村 文亮 講師

イノベーションについて学び、企業と協力して新しい商品やサービスの開発に取り組みます。学生が主となり活動する中で、積極的に取り組む姿勢や意見を取りまとめるスキルが身につきました。

羽馬 虎太郎さん[3年]
和歌山県・近畿大学附属新宮高校出身

ものづくり経営学

[実証研究に必要な自ら問題を「発見」する能力を養う]

製品・工程の開発、生産管理、サプライチェーン・マネジメント、技術経営に関わるトピックを広く学びます。企業の工場、歴史館など、ものづくり現場を観察する基本動作を繰り返します。

ひん ぞん うえ
辺 成祐 准教授

グループでプロジェクトを進める中で、同じ目標を成し遂げる大切さを学びました。ゼミ生全員が発言できる環境で、発言できない人や学び遅れる人がおらず、成長できる環境だと思います。

藤本 伸希さん[3年]
兵庫県・神戸市立真合高校出身

国際経営論

[海外情勢や異文化に対する理解を深め、グローバル人材を養成]

世界各国・各地域の経営環境や優良企業の経営に関して学習。進出先と共生する事業活動やグローバルな経営のあり方を考えるとともに、グローバル人材となるための知識・スキル・マインドを養成します。

ふるさわ まさゆき
古沢 昌之 教授

ゼミの発表ではリーダーを務め、調査の方法や結果のまとめ方から発表資料の作成まで、社会人として必要なスキルを得られました。ゼミには留学生もいるためグローバル化を身近に感じられます。

岸口 洋己さん[3年]
兵庫県立須磨友が丘高校出身

企業行動論・企業発展論

[企業とコラボレーションしながら経験と能力を身につけます]

「企業がいかんとして発展しているのか」がメインテーマです。企業と連携し、魅力や強みを明らかにし、その企業のプロモーションや、製品・サービスを企画するプロジェクトを展開します。

やまがた まさゆき
山縣 正幸 教授

価値創造について基礎知識を習得したのち、企業と連携して実践的な企画やプロモーションを進めます。将来は物事の根底にある課題を可視化し、世の中に価値を創造できる人間になりたいです。

竹平 圭初さん[3年]
兵庫県立長田高校出身

日本経営史ー企業家と経営理念ー

[事例研究から日本企業の歴史的な発展について分析]

日本の産業発展の歴史的経緯と役割について、現代の視点からとらえることで日本企業の課題を検討。経営者の意思決定に焦点を当てながら分析を行います。

やま だ たけひさ
山田 雄久 教授

経営学部のビジネスプランコンテストに参加し、商品の企画アイデアや実用性について発表しました。毎年、他大学の経営史ゼミと共同でディベート大会も開催しています。

山口 健太郎さん[3年]
兵庫県・滝川高校出身

CSR経営論

[収益やブランド力向上と結びつくCSRの現状を知る面白み]

CSRとは、企業の社会的責任および社会貢献活動のこと。CSRを推進するために必要な企業の意思決定構造や、各企業で実際に行われている具体的なCSR活動について調査・学習していきます。

よしざわ てる やす
芳澤 輝泰 准教授

スピーチやディベートなど自分の考えをまとめて話す機会が多く、論理立てて思考できるようになりました。プレゼンをすることもあるのでパワーポイントを使ったプレゼン能力も身につきます。

谷口 舞美さん[3年]
京都府・京都市立堀川高校出身

公共・非営利組織経営論

[自分の目で見て、足で歩いて、耳で現場の話を聞く]

社会課題の解決を目的として活動する民間非営利団体や行政を対象に、その組織や事業について学習しています。実社会で起こっている多様な出来事を主体的に学ぶため、フィールドワークを実践しています。

よし だ ただひこ
吉田 忠彦 教授

フィールドワークに行き、その感想や意見、追加情報をまとめてゼミ内で発表しています。プロジェクトへの参加を強制するゼミではないため、自身で考えて行動に移す能動性が培われました。

田熊 里登峰さん[3年]
大阪府立四條畷高校出身

制度的環境の分析ー「同」と「異」に注目するー

[自力で答えを考える・探す力を養う]

哲学における「批判」には、考えや行動を研究し、起源や妥当性を明らかにする意味があります。当ゼミでは「当たり前を疑う」をテーマに、学生が自分で選んだ分野について批判的に考察していきます。

うえにし さと こ
上西 聡子 准教授



ITビジネスコース

ITビジネスの企画・運営の実践によって生きた経営感覚を磨く

ITビジネス、プロジェクトなどの企画・運営の実践によって生きた経営感覚を磨き、情報化社会のITビジネスを開く力を身につけます。また、情報技術を基盤としたシステムの企画・運営を実践的に学ぶための演習を充実させています。

マーケティング情報論

[マーケティングに関わる活動を情報の流れの観点から研究]

ゼミでは、単なる事例研究にとどまらず、何らかの具体的な提案を創造することに力点を置きます。ゼミ生の中には、卒業レポートの作成だけでなく、広告映像やポスターを成果物として研究する人もいます。

かわむら よう じ
川村 洋次 教授



プロジェクトマネジメント

[経営学の知識を総動員し、チームでプロジェクト達成をめざす]

複数の産官学連携プロジェクトやビジネスプランの考案を行っています。ゼミで学んだプロジェクトマネジメント関連の理論を実践することで、マネジメント能力を身につけることが目標です。

こどの ゆきお
古殿 幸雄 教授

企業と連携した商品やサービスの開発、地域創生に取り組むなど幅広く活動しています。企画のマネジメントを実践的に経験できるので、それを生かして商品開発に携わる仕事に就きたいです。

原 寿さん[3年]
大阪府・城南学園高校出身



デジタル化と経営競争

[まだ誰も答えを持っていない新技術に対する経営学的研究]

経営学的な視点からニューテクノロジーと向き合い、そのようなテクノロジー、それらが集まる場としてのデジタル・プラットフォームを研究します。新たなテクノロジーは情報社会の在り方そのものを決めるため、実践的な知識と最先端の視野を身につけることができます。

しゅう ほうぶん
蔣 博文 准教授

事業拡大に向け企業と活動する中で、会社の動きや考え方を知ることができました。デジタル経営の知識を修得したことで、企画の際にさまざまな角度から物事を考えられるようになりました。

岡本 慧さん[3年]
兵庫県・神戸龍谷高校出身

※研究室は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

情報社会と働き方

[将来を見据えた職業・会社選びに役立つ「働き方」を考える]

ITを活用した最近の働き方について知識や理解を深めるため、ビジネスパーソンを招いての講演や企業訪問を行い、実際の現場を知ること、どんな働き方をしたいかを考察します。



たぐち ゆみこ
田口 由美子 准教授



学生主体で活動を進めており、グループワークや企業の方々との交流が新たな発見や経験につながります。さまざまな働き方についての研究は、自身の将来の選択にも役立っていると感じます。



鍛治 凌平さん[3年]
兵庫県立西宮高校

問題解決技法実践

[ICTを活用した諸問題の原因分析・解決策の立案を体験する]

社会に存在する問題をICTによって解決する術を考えます。企業や自治体からの依頼に対してアカデミックな視点で解決策を提示する、産官学連携による共同研究テーマをゼミに取り入れています。



とも たいすけ
鞆 大輔 教授



プログラミングの知識を生かし、実際に企業と協力して問題解決に取り組んでいます。IT企業への就職を希望しているため、ゼミで得た知識やスキルを就職してから役立てていきたいです。



北村 駿介さん[3年]
大阪府・興国高校出身

サービスデザイン論

[社会に出て最も必要とされるスキル「仕事を作る能力」を養う]

人が感動するサービスとは何かを顧客視点から徹底的に考え、新しいビジネスを発想する力を養うゼミです。互いにアイデアを出し合い議論することで、相手に伝わる提案力も磨いていきます。



ふせ けんじ
布施 匡章 教授



商品の価値を体験ベースで考え、企業の課題解決に取り組んでいます。個性豊かなゼミなので個性について考える機会が多く、自分や他人について行動や思考を分析する能力が身につきました。



濱田 彩さん[3年]
大阪府立住吉高校出身

ネットビジネス論

[「研究テーマを決めること自体が研究である」のスタンスで指導]

不特定多数の消費者が作成するCGM (Consumer Generated Media) の出現により、企業のマーケティング戦略は多様化。国内外で実施されている新しいネットビジネスの動向を調査するとともに、インターネットを使った新しいビジネスの可能性について研究します。



ふじもと かずのり
藤本 和則 教授



パワーポイントでの発表を通してプレゼン力が身につきました。興味のない分野でも情報収集をする行動力が重要だと気づけたので、これを生かし新しいことに積極的に挑戦していきたいです。



有持 颯さん[3年]
兵庫県立加古川北高校出身

スポーツマネジメントコース

アスリートやスポーツ指導者に必要な知識と実践力を養う

スポーツ科学・健康科学に関する演習を開講し、アスリートやスポーツ指導者に必要な科学的知識やそれを実践に応用するための方法を学びます。スポーツクラブに所属する学生だけでなく、一般の学生も受講が可能です。

ライフロングスポーツ論

[自ら取り組んできたスポーツを検討し学ぶ]

生涯にわたり身体的・精神的・社会的に健康でより豊かな生活を送るために必要な知識や技能を、先人の行動や知恵を取り組んできたスポーツを検討し学びます。自己を見つめ直すことで、より良い生活を送るヒントを探索します。



おしま ひろし
大島 寛 教授



ライフスタイルにスポーツを組み込むことで起こる事象を検証し、豊かな生活を送るための知識や技能を学びます。自分のライフプランについて考える中で、卒業後も学びが役立つと実感しています。



岡崎 愛佳さん[3年]
静岡県・御殿場西高校出身

武道論 – 武道としての日本柔道論 –

[武道に関わる人物・書籍・技術を研究し、魅力に迫る]

武道に関する「人物」「書籍」「技術・テクニク」などの話題を中心にテーマを選定し、個人の考えをまとめ研究します。武道すべてには共通性があり、競技性よりも「人間形成」などの特色があり、とても興味深い内容です。



おかだ りゅうじ
岡田 龍司 教授



柔道部所属なので、武道の歴史や怪我への対処法などの学びが競技で役立っています。年々競技人口が減少していますが、学んだことを次世代に伝えることで柔道の競技人口を増やしていきたいです。



久家 妹子さん[3年]
大阪府・東大阪大学敬愛高校出身

体力の測定と評価

[体力の測定と評価～アスリートと基礎体力～]

アスリートにとって競技力の向上は当然の願いです。土台の一つが基礎体力であることは言うまでもなく、それぞれの競技種目にはどのような基礎体力が必要なのかについて学んでいきます。



くまもと かずまさ
熊本 和正 准教授



私自身、水泳競技の選手なので、競技に必要な基礎体力についての研究は泳力向上や身体作りに役立っています。さまざまな競技の選手がゼミに在籍しているのでディスカッションでできることも面白いです。



多鹿 正洋さん[3年]
兵庫県・市川高校出身

健康・スポーツ論

[実験で身体機能とスポーツにかかわる情報を収集]

実験実習を中心に積極的に身体を動かし、身体機能とスポーツにかかわる情報の収集を行います。研究テーマにあわせて動作分析をはじめ、必要に応じて特殊な機器を用いて実験することができます。



たなか ひかる
田中 ひかる 教授



身体的特徴や体力面を機器を使って測定、分析しています。他の選手と比較したり運動学や生理学の観点からも研究ができ面白いです。ゼミで得た学びは自身の水泳競技の練習で生かれています。



生見 泰聖さん[3年]
大阪府・太成学院大学高校出身

スポーツの心理とパフォーマンス

[「メンタル」の中身を具体的に理解し技法を習得]

スポーツに必要な心理的能力を測定して、自分のメンタル面の長所・短所を理解し今後どう改善していくのかを考えます。その結果を基に自分に必要なメンタルの要素を集中的にトレーニングしその効果を検討します。



たなか ゆふい
田中 ゆふい 准教授



スポーツ心理学について自分の考えをまとめ発表するためプレゼン力がつきました。得た学びは自身の競技シーンで生かせるだけでなく、将来指導する立場になった際にも活用できると思います。



中富 宏紀さん[3年]
広島県・広陵高校出身

スポーツパフォーマンス研究

[動作分析をもとに効率的なスポーツの修得方法を学ぶ]

スポーツ場面で抱いたさまざまな疑問を、スポーツバイオメカニクスの手法を用いて実験・調査・解析し、スポーツ動作のメカニズムを解明。根拠による創造的なトレーニングでスポーツが上手になることを体験します。



たなべ さとし
田邊 智 教授



ハイスピードカメラなどの専門的な機材を使用して撮影した画像やデータから、理論的に動きを分析しています。新しい視点から自分の動きを分析できるので、部活での練習で役立っています。



石井 拓次さん[3年]
香川県・藤井学園寒川高校出身

運動・スポーツと健康の心理学論 – ポジティブ心理学からの理解 –

[ポジティブ心理学の観点からスポーツをとらえる]

運動・スポーツに取り組む人の技術や動作は観察できますが、「心の内面」をとらえることは容易ではありません。ポジティブ心理学の観点から運動・スポーツ実践場面などにおける人々の心理的側面について研究します。



にしだ じゅんいち
西田 順一 教授



スポーツにおける社会心理学や選手のモチベーションについて学んでいます。スポーツ以外にも通じる内容もあり、社会人になってからも得た知識を生かせる場面が多そうだと感じています。



上田 大我さん[3年]
熊本県立八代東高校出身

スポーツ社会学

[社会におけるスポーツ、指導者やアスリートのあり方を研究]

生活の中にいかにスポーツを位置づけ、定着させるための方策を探索しています。吉本興業のお笑い芸人さんと一緒に『笑うスポーツ』の創造を協働で行っているのも、このゼミ研究の特長です。



はしもと よしゆき
橋本 剛幸 准教授



笑いを取り入れた新しいスポーツを提案し、企業と協力したイベントで実際にお客様に体験してもらっています。企業の方とのやりとりの中で、人との接し方や簡潔に説明する力が身につきました。



寺坂 晃晃さん[3年]
大阪府立吹田東高校出身

団体スポーツ論

[団体スポーツからリーダーシップを学ぶ]

さまざまな意味や解釈で使われている「リーダーシップ」という言葉。団体スポーツを通して自分のリーダーシップスタイルを知り、スポーツ現場や社会で必要なコミュニケーション力やリーダーとして実践できるスキルを学びます。



みつやま ひでゆき
光山 秀行 講師



スポーツにおける具体的な事例をもとに、組織や個人の性格に合ったリーダーシップのあり方について学んでいます。将来教師をめざしているので、教育現場でゼミでの学びを發揮したいです。



松浦 陣羽さん[3年]
大阪府・近畿大学附属高校出身

卒業論文のテーマ例

- 自動車産業における環境配慮活動と自動車減税の施策
- 太陽光発電ビジネスの今後の展望
- 大学生が利用する電子書籍の新しいビジネスモデルの考案
- ブライダル業界におけるホテルウェディングの優位性
- 音楽配信ビジネスの発展とこれから
- インターネットと高齢化社会の関連性
- 社内SNSは次世代の企業ツールになるのか
- 環境配慮型サプライチェーンにおける情報技術の役割について
- ARを用いた観光客への新しいサービスの提案と実用性
- アーチェリー行射時におけるサイレントピリオドの出現について
- 筋力のサーカディアンリズムについての実験的研究



※研究室は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。



野阪 虎之祐 さん(中央) 商学科[3年]
大阪府・近畿大学附属高校出身

「顧客との関係」を理論的・実践的に学ぶ

商学科では「ビジネスの仕組み」を、専門知識と実践的スキルの習得を両輪としながら学んでいきます。消費者の期待を汲んで、製品やサービスを開発する。製造した製品を、卸・小売の流通を経て、最終的に顧客に届ける。それらを通じて顧客満足度を高める。そうした、企業と顧客との関係のデザインが商学科のテーマです。具体的には、データ分析と調査による実態把握、課題の発見から解決策の考察、企画書作成とプレゼンテーション、実行に際してのリーダーシップの発揮、などに取り組みます。卒業後、企業勤務や自営などでビジネスに携わることをめざす人にとって、商学科での学びは「実学」そのもの。さらに3・4年次の演習(ゼミ)では、教員と20人前後の学生同士の交流を通して、社会で活躍できる能力を育成します。

目標とする 資格・検定

- 販売士 ■ 消費生活アドバイザー ■ 総合旅行業務取扱管理者 ■ 国内旅行業務取扱管理者 ■ 通関士 ■ FP技能士
- 宅地建物取引士 ■ 社会保険労務士 ■ 通訳案内士 ■ 観光英語 ■ 中小企業診断士 ■ 証券アナリスト など

野阪さんの時間割(1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	簿記論 A		経営学 A		
2	基礎ゼミ	思考の技術	情報処理基礎		
3	教職入門	韓国語総合 1	経営・経済のための数学	キャリアデザイン	
4	英語 1A			英語 1A	
5		商学 A		オーラルイングリッシュ 1A	

将来の進路に合わせて専門スキルを磨く、充実の3コース

ビジネスに関わる理論と実践を学ぶ商学科では、体系的な理論教育とともに、社会の先端事例を積極的に取り入れ、実践的な能力育成を行います。1・2年次に商学とマーケティングの基礎を身につけた上で、3・4年次は、将来の進路に応じて、より専門的、かつより実践的にスキルを磨くことを目的に、(1)マーケティング戦略コース (2)観光・サービスコース (3)貿易・ファイナンスコースからコース選択を行い、社会で役立つ知識と技能を育成します。

カリキュラム

マーケティング戦略コース

製品開発から価格設定、流通、広告・プロモーションまで。主にメーカーを対象に「需要創造」と「売れる仕組みづくり」を学びます。

観光・サービスコース

対象は、無形財。観光、交通、レジャーからフードビジネスまで幅広い産業をカバーし、各産業の特性や専門的な経営手法を学びます。

貿易・ファイナンスコース

「取引」がテーマ。海外との取引を行う商社・海運・貿易と、経済の潤滑油である金融について、企業活動の実際を基に学びます。

	2年次	3年次		
		マーケティング戦略コース	観光・サービスコース	貿易・ファイナンスコース
基礎科目	マーケティング戦略論Ⅰ・Ⅱ 流通システム論Ⅰ・Ⅱ 消費者行動論Ⅰ・Ⅱ PICK UP! 1 商業史Ⅰ・Ⅱ サービスマネジメント論Ⅰ・Ⅱ 交通論Ⅰ・Ⅱ 観光事業論Ⅰ・Ⅱ 貿易論Ⅰ・Ⅱ 貿易実務論Ⅰ・Ⅱ ファイナンス論Ⅰ・Ⅱ 保険論Ⅰ・Ⅱ	デジタル・マーケティング マーケティングリサーチ論 製品戦略論 ブランド論 PICK UP! 2 価格戦略論 広告論 チャネル戦略論 リテール・マーケティング ロジスティクス論 国際マーケティング リレーションシップマーケティング サービス・マーケティング サービス産業論	旅行産業論 旅行業務論 航空交通論 観光産業分析 観光資源論 観光マーケティング 国際観光論 地域観光論 観光・サービス各論 外国為替論 ホテルマネジメント論 ホテル戦略論 レジャー産業論 フードビジネス論 サービス産業論 PICK UP! 3 サービス・マーケティング サービスサイエンス リレーションシップマーケティング	国際マーケティング 多国籍企業論 国際経営論 総合商社論 国際ロジスティクス論 貿易英語 PICK UP! 4 上級貿易英語 海外経済事情 A・B 証券市場論 証券投資論 生命保険論 損害保険論 銀行論 外国為替論 デジタル・ファイナンス論 コーポレートファイナンス論 リスクマネジメント論 ファイナンシャル・プランニング論
	3年進級時に コース選択			

※カリキュラムは2023年度のものであり、2024年度は変更になる可能性があります。

PICK UP! 1 消費者行動論Ⅰ・Ⅱ ▶玉置了 教授

消費者のなぜ?どのように?を学ぶ

私たち消費者がある製品を欲しいと思い、それを手に入れ、やがて処分するまでには、さまざまな行動や心理が生まれ、それらはビジネスや社会にさまざまな影響を与えています。授業では消費者行動・心理の原因やプロセスの理解を通じて、社会やビジネスを洞察できる力を養います。



PICK UP! 3 サービス産業論 ▶毛海千佳子 准教授

サービス化する経済の展望を読み解く!

国の産業の多くはサービス産業から成り立ちます。ICTの進展、高齢化、女性の社会進出などは今後も経済のサービス化を進めていくと予測されます。当科目では、サービス化が進む経済・社会の特徴と課題について、客観的データとともに学んでいきます。



PICK UP! 2 ブランド論 ▶滝本優枝 准教授

消費者とともに生み出す価値

企業の成長には新たに顧客を創造し、需要を拡大再生産することが必要です。その際、製品の性能ではなくブランドで勝負するとはどういうことか。競争環境が厳しいなか、価格競争に陥らず企業に適正な収益をもたらすためのブランドマネジメントを学びます。



PICK UP! 4 貿易英語 ▶勝田英紀 教授ほか

貿易で使う英語の基本を学ぶ

越境EC等(ネット通販を介した国際的な電子商取引)により、海外との輸出入が増えてきたことで英語の重要性が増し、専門的な貿易英語の需要は高まるばかりです。そこで貿易実務についての英語表現の入門レベルを確実に修得することを講義の目標としています。



学びのポイント

POINT
1

[1・2年次]
学びの基礎となる学修

POINT
2

[3・4年次]
自身の関心に沿って
専門的な学修

POINT
3

[1~4年次]
社会で役に立つ実践的な
課題解決能力を習得

商学科の特徴は学びの射程の広さ。1・2年次では、商学とマーケティングの基礎を学ぶことで商学の全体像を理解して、多様なテーマへの関心を高めます。

3年次からは、それぞれの関心や将来の進路に応じて3コースから1つを選択し、より専門的な学びへと進みます。各種の資格試験に対応した科目もあります。

「顧客との関係」に焦点を当てる商学科では、特に社会との関係を意識した学修が求められます。授業や演習では、社会の実情や最先端の動向に触れて、社会における課題を発見するとともに、その課題を自らの学びでどのように解決できるかを考えます。

28ページのカリキュラム表をチェック!!

TOPICS 1 観光スポットの類似体験ボックス「映えスタ」を開発!エキスポでリリース

株式会社日光プロセスとの共同研究において、同社開発の高強度段ボールを用いてコロナ禍で苦しむ観光業界支援を目的に、観光スポットの類似体験ボックス「映えスタ」を開発しました。映えスタはボックス内部全面に観光地の風景を印刷することで、没入感を実現し現地の雰囲気を感じながら写真撮影ができるスタジオボックスです。「映えスタ」は、廣田ゼミのプロジェクトを紹介する「エキスポ」で報道各社にリリースすると共に、他学部学生、教員にも広く公開しました。



廣田 章光 教授

ケアンズの満天の星空を背景に(協力:オーストラリア ケアンズ観光局)

TOPICS 2 産学金連携でマスクチャームを共同開発

地域金融機関の仕事を学ぶ一環として、徳島大正銀行の取引先でネイルサロンなどを運営する株式会社GRAZIEと産学金連携でマスクチャームを開発。コロナ禍で美容需要が落ち込むなか、ネイルリストの高度な技術を生かしたマスクチャームのデザインを立案しました。販路拡大に向け、カプセルトイを用いた販売方法を提案し「第2回ライフスタイルWeek【関西】」でテストマーケティングを実施。ブースを訪れた約100社のバイヤーに商品説明などを行いました。



花木 正孝 教授

校章や近大マグロ、マンモスなどをデザイン

TOPICS 3 大学初「きんてつ鉄道まつり2022 in五位堂」にブース出展!

ゼミのテーマは「交通論」です。全国の大学で初めて「きんてつ鉄道まつり」に参加し、「キミも大人の仲間入り!定期券を買ってみよう!」というブースを出展しました。コロナ禍で対人接触機会の減少が求められるなか、自動券売機のさまざまな利用法を周知することが目的です。ゼミ生が製作した券売機の模型で定期券の購入操作を体験していただき、オリジナルの定期券カードを進呈しました。券売機の利用に親しむ楽しいイベントになりました。



横見 宗樹 教授

段ボールとタブレット端末で券売機を忠実に再現

TOPICS 4 地方創生への取組み:旧国鉄・倉吉線廃線跡の活用イベント

金ゼミでは、「地方創生」の視点から観光ビジネスの研究を行っています。地元自治体や企業の協力を得て、旅行商品を企画するとともに、地域をプロモーションするためのマーケティング活動を行います。廃線跡のトンネルで学生たちが切り出した竹を竹灯籠として使い、トンネル内をライトアップするイベントを地元観光協会に協力いただき開催しました。竹灯籠の光が醸し出す幻想的な世界となり、多くの方々に魅了しました。



金 相俊 教授

倉吉線廃線跡の山守トンネル(協力:鳥取県倉吉観光MICE協会)

研究室紹介

企業や社会の課題解決のため、
各ゼミが活発な研究をしています

「顧客との関係」を理解して「取引」を促進する方法を、グローバル＆ローカルな視点で理論的・実践的に探究します。

卒業論文のテーマ例

- デザイン思考のプロジェクト適用におけるペルソナ選定の考察
- 集合罪悪感が倫理的消費に与える影響
- 店舗空間におけるBGMの効果
- 日本の水産卸業界研究:仲卸店の飲食サービス拡大戦略
- 欧米三大インテグレーターの発展と中国インテグレーターの台頭
- フィリピンにおけるデジタル変革による経済成長と新たな雇用機会の可能性
- 資産形成とFIRE
- なぜ日本人は投資をしないのか ~NISAに焦点を当てて考える~
- 地方銀行の収益モデル再編―広島銀行を題材に
- 地域活性化における「アニメ」の効果
- コロナ禍における旅行業界の課題について
- 世界遺産白川郷の持続可能な観光についての考察
- 近畿大学入学式の記念台紙付入場券プロジェクトが地域に与える影響について
- 旅館における訪日中国人観光客の満足度調査

貿易論 –アジア諸国の経済と貿易–

[日本とアジア諸国との関係を意識し、アジア域内での貿易・投資の構造を知る]

「アジア諸国の経済と貿易」をテーマにしています。多くの日系企業がビジネス展開を進める中、日本とアジア諸国との関係に着目し、アジア域内での貿易・投資の構造について学んでいきたいと考えています。



学生の自主性を大切にしているゼミなので、学びたいことやその方法を全て自分で決めて進めています。アジア諸国の貿易についての学びを生かし、将来は韓国と日本間でビジネスをしたいです。

井出 文紀 准教授

森川 弥春 さん[3年]
大阪府・近畿大学附属高校出身

保険論 –保険とリスクマネジメント–

[ライフプランニングやリスクマネジメントの必要性を理解する]

保険理論の基本的な仕組みと原理を把握し、FP技能士3級の資格取得をめざします。FPの資格取得の目的は、就職はもちろん、FPで得た知識を将来のライフプランニングに役立たせることです。



ボランティア活動やディスカッションが中心です。ディスカッションを通して意見をまとめる力や積極的に議論する姿勢が身につきました。学びを忘れず積極的に行動できる人になりたいです。

稲葉 浩幸 教授

篠原 由帆 さん[3年]
大阪府・金光八尾高校出身

流通システム論 –日本の流通システムの現状と課題–

[身の回りの日常的な現象の裏側にある“仕組み”について知る]

人は、無意識のうちに、日々商品の流通に接しています。百貨店、総合スーパー、コンビニ、アパレル専門店、ネット通販などを取り上げて、その特徴や現在直面している課題、将来展望などを考えます。



ネットスーパーを例に、日本と海外の流通を比較しています。グループワークでは独自にテーマを決め調査を進める中で実際に企業に質問をすることもあり、行動力や積極性が身につきました。

大内 秀二郎 教授

岩本 武丸 さん[3年]
大阪府・近畿大学附属高校出身

観光学 –観光産業、地域観光–

[観光を構成する産業や地域、イベントなどの経営・集客戦略の調査研究]

日本の新たな成長産業として注目される観光について、経営戦略や集客戦略を調査研究していくゼミです。旅行やレジャー活動、観光地・観光施設の研究を通して、理論的に経営戦略や施策を考えていきます。



グループ発表の機会が多くプレゼン力が向上します。主観的ではなく客観的にわかりやすい資料を作成できるようにもなりました。将来自信を持って自分の意見を言える人になりたいです。

岡野 英伸 教授

門川 琴乃 さん[3年]
大阪府立寝屋川高校出身

リレーションシップ・マーケティング

[人間関係のつくり方や、社会への一歩としての活動を育む]

リレーションシップ(関係性)をテーマとしています。顧客やパートナー、地域など関係をいかに築き、信頼を獲得していくかなどを学びます。また自分たちで提案・調査、議論し合うことを大切にしています。



利益や売上を考え自分たちが商品の調達・販売までを行ったり、企業にアイデアを提案するなど実践的な内容が多いです。ビジネスの場面以外にも人と関係を築く際に生かせる分野だと思います。

岡山 武史 准教授

市川 満梨奈 さん[3年]
大阪府立泉陽高校出身

貿易実務論

[貿易実務、通関業務、通商政策を重点的に学ぶ]

このゼミでは主に通関士試験対策を行い、就職活動を自力で突破できる知識と自信を身につけることができます。また、海外取引に関する専門知識と確かな自信を身につけることも大きな目標です。



通関士という国家資格取得を目標にしています。通関士の勉強は他の資格にもつながるため、そこからさらに知識が広がります。ゼミで学んだ知識を他の分野と融合して生かしていきたいです。

勝田 英紀 教授

長野 登嗣嵩 さん[3年]
愛知県・名城大学附属高校出身

※研究室は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

観光ビジネス論

[観光ビジネスの視点から地方創生を学びます]

消費者のニーズの多様化によって変化する観光ビジネスの現状と課題を学ぶとともに「特産品のブランド化」や「旅行商品の企画」「地域活性化」を通して地方創生の本質に迫ります。

さむ さんじゅん
金 相俊 教授



地方創生をコンセプトに、自治体や企業と協力して旅行商品の企画や特産品のブランド化などを進めています。積極性やプレゼン力などが身につく、自信が持てるようになりました。

野口 彰斗 さん[3年]
兵庫県・伊丹市立伊丹高校出身

国際金融論

[問題点の指摘やアイデアを出し合うことで、研究の充実を図ります]

グループワークによる「政策リサーチ」に取り組みます。テーマを設定し、実際の社会・経済問題に対して文献調査やデータ収集などから、現状の把握・原因の分析・政策提言を行い、レポートにまとめ報告します。

しん かい じゅんいち
新開 潤一 講師



グループで分析や発表準備を行うため、仲間と協力して成し遂げる達成感を感じられます。また相手がわかりやすいようにまとめて発表するプレゼンスキルは、社会に出てからも役立てたいです。

しん かい さん[3年]
大阪府・清風高校出身

マーケティング論

[仮説を設定し、調査を行いながら消費者の心理や行動を追究]

消費者の商品購入、商品への愛着、消費者と企業の関係構築のための戦略とその背後にある消費者心理などをテーマとし、さまざまな問分野の知見に基づいて自分自身で仮説を設定し、調査・研究を進めていきます。

たま き さとる
玉置 了 教授



参考書や論文から得たデータを分析し、消費行動との因果関係について検証しています。わかりやすい資料作りや効果的なプレゼン力が培われたので、卒業後そのスキルを生かしていきたいです。

青木 百彦 さん[3年]
奈良県立桜井高校出身

広告論ー広告の理論と実践ー

[広告の実務だけでなく学術的・理論的に見た広告を学ぶ]

どのような広告が消費者の心に響くかについて、実務的にプランニングする活動を行うとともに、広告を客観的に現象としてとらえ、学術的見地から理解する取り組みも行っています。

みね お けい
峯尾 圭 准教授



広告業界への就職を志望しており、実践的に学べるこのゼミを選びました。これまでアイデアを考案することに苦手意識がありましたが、活動の中で苦手意識を克服でき発想力が身につきました。

立丸 翔太 さん[3年]
大阪府立花園高校出身

サービスマネジメント論

[フィールドワークを通してマーケティング理論を学ぶ]

サービス独自のマーケティング理論を、フィールドワークを中心に学びます。少人数グループごとに現地に赴き、アンケート、インタビュー、観察などの各調査を行うことで、課題解決に向けた研究を進めています。

けう み ち か こ
毛海 千佳子 准教授



発表やグループ内での議論を重ねる中で、聞く力が身につきました。聞くことで理解に徹し新しい知見を得ることが多くあり、このような知見は私が発言する際の説得力にもつながると思います。

浅田 康希 さん[3年]
滋賀県立膳所高校出身

観光のマーケティング・マネジメント

[インターカレッジ・コンペティションなどを通してより実践的に]

航空輸送業、旅行業、宿泊業などの観光産業に特有の観光マーケティング、政府観光局や観光まちづくりを担う組織が主体となるデスティネーション(観光目的地)マーケティングを事例とともに学びます。

たか はし かず お
高橋 一夫 教授



ゼミ内では調査やその分析結果を発表しており、分析力や論理的思考力がついたと思います。世界的なスポーツ大会の開催に向けた企画提案に取り組むなど、実践的な課題に挑戦できる環境です。

山本 紗梨 さん[3年]
兵庫県・神戸龍谷高校出身

マーケティング論ーリサーチ&プランニングー

[学生の取り組みがビジネスの現場で実現されていく面白さを実感]

企業や地域の課題を解決するためにリサーチや企画立案を行い、マーケティングを学びます。またデジタルマーケティングやソーシャルマーケティングに関する実践的な研究も行っています。

なぶ ち ひろ し
名瀬 浩史 准教授



将来企画職に就きたいこのゼミを選びました。商品企画について一から学び、実際に企業と連携して商品やサービスの企画に取り組んでおり、将来に直結する学びができていますと感じます。

山内 美佳 さん[3年]
和歌山県・近畿大学附属和歌山高校出身

活学ゼミ

[元氣!やる気!勇気!未来を切りひらくための活学]

自己探求やプロジェクトへの挑戦を通し、人間としての成長と将来へのキャパシティづくり。一度しかない人生を悔いのないよう笑顔で挑戦し続ける「生きる力」の必要性を活学を通して可能性の探求と成長を養います。

みやもと ただ ゆき
宮本 多幸 准教授



学生主体の活動ができるゼミです。中でも自治体と共同で中学生を対象に将来について考えるイベントを開催したこととは、私自身にとっても社会や仕事に関して考える貴重な経験になりました。

佐藤 哉汰 さん[3年]
香川県立高松桜井高校出身

観光事業論

[フィールドワークや体験学習を中心とした実践的な学び]

観光業の発展と経営課題について幅広く学びます。問題解決に向けたプレゼンテーションとディスカッションを中心に、フィールドワークや体験学習を多く取り入れているのがこのゼミの特徴です。

しの みや さん
四宮 由紀子 准教授



海外のスタディーツアーへの参加、ホテルの視察、徳島県での地方創生など実践的な内容が多いです。プロジェクトの成功にはコミュニケーションが必須で、改めてその大切さを実感しました。

中 威斗 さん[3年]
奈良県・智辯学園高校出身

マーケティング(顧客創造・ブランド構築)

[学生自らが主体性を持ち、仲間と協力し合いながら学ぶ]

インターネットによる情報伝達力が各段に上昇している昨今、社会とユーザー、企業からみたブランドの変化とデジタル時代のブランド戦略についてをテーマにブランド構築と管理について学修します。

たきもと まさ え
滝本 優枝 准教授



プレゼンをする機会が多く、情報をまとめること、効果的なスライドの作り方や人を惹きつけるトークなど多岐に渡り学びました。プレゼンを試行錯誤する中でアイデアの引き出しも増えました。

上辻 大地 さん[3年]
大阪府立狹山高校出身

銀行業界研究

[金融機関への訪問など、多彩な課外活動で実践的・積極的に学ぶ]

主な研究課題は“これから求められる金融(仲介)のあり方”など3つで、金融の最新動向をグループワークで勉強します。実践的な知識の習得をめざし、金融機関との共同プロジェクトといった課外活動も多数です。

はな き まさたか
花木 正孝 教授



金融機関にヒアリングをし、長期有給のインターンシップを創り上げるなど実践的な挑戦ができるゼミです。社会人と関わる機会が多く、社会に出てから生かせる学びが多いことも魅力です。

矢野 圭太 さん[3年]
大阪府・履正社高校出身

交通論

[交通企業と協働したフィールドワーク活動]

交通に関する諸問題をゼミ生自らが探し出し、交通企業と協働したフィールドワークを通じて課題解決に取り組むことを目的とします。現実の交通企業が直面する課題から実践的な学修を行います。

よこ み むね けい
横見 宗樹 教授



コロナ禍の鉄道会社の課題を研究し、鉄道会社が主催するイベントに大学として初めてブースを出展しました。将来鉄道業界への就職を希望しているので、卒業後ゼミでの学びを生かしたいです。

延命 心磨 さん[3年]
大阪府・関西創価高校出身



マーケティング・ケーススタディ

[自律・協働・実践の柱を掲げ、実践的にマーケティングを学ぶ]

消費者行動の分析に基づき、サービス組織のマーケティング戦略について学びます。観察調査などの探索的調査やアンケート、実験などの検証的調査も行い、実践を通してマーケティングを学ぶことを大切にしています。

せ ら けん じ
瀬良 兼司 講師

ロジスティクス論

[「前フリ」から「ソッコミ」までプレゼンテーションのスキルを]

「ヒトの交通と、モノ・情報の流通によって、ヒトとヒトとの交流を実現」「交・流・通を学んで、交流の“ソウ”になる」ことがテーマです。ゼミでは研究報告と、議論を展開。一生モノのコミュニケーションスキルを養います。

たか けい しのり
高橋 愛典 教授

国際経営史

[幅広いテーマを多角的なアプローチで学び“引き出し”の多い人間に]

本を輪読して企業や経営環境をめぐる各国の文化的背景について学び、新卒一括採用やふるさと納税などの議題を取り上げ、他大学とティベート大会も開催。問題を探求力・話す力・聞く力などを全体的に向上させています。

ひ の まさ こ
日野 真紀子 准教授

デザイン思考&マーケティング

[商品の価値を創造する能力を身につける]

マーケティングとデザイン思考を組み合わせ、イノベーションを生み出す能力を実践的に習得する研究を行っています。知識の習得だけでなく実際に使用し「できる」水準までの能力習得をめざします。

ひろ た あきみつ
廣田 章光 教授



商品開発コンテストへの出場や、企業とコラボした商品の開発に取り組んでいます。複数のプロジェクトを並行して行う中で、目的意識を持って主体的に行動できるようになりました。

梶原 颯 さん[3年]
兵庫県・神戸市立聾盲合高校出身

金融論

[AI、フィンテックなど幅広いテーマを通して金融の最前線を学ぶ]

ファイナンスや金融工学関連のテーマを扱います。フィンテックやロボアドバイザー(資産管理運用助言サービス)にAI(人工知能)を加えるとうなるかを、最先端の知識を理解し、楽しみながら学びを深めます。

わた なべ やすあき
渡辺 泰明 教授



学生主体で学びたいことを決めてテーマを選べるのが魅力です。基礎から学びさらに深めた分野について卒論を書きます。幅広く学べるため金融論や経営学を広く身につけることができます。

札幌 海州 さん[3年]
宮崎県・宮崎日本大学高校出身



飛弾野 嵩人 さん 会計学科[4年]
富山県立富山南高校出身

優れた経営者・管理者に必須の会計スキルを学ぶ

会計とは、企業など組織の実態をお金の面から正しく表現する技術です。企業経営の成功や将来の発展にとって、会計という技術をうまく活用できるかどうかが鍵です。会計学科では、企業の財政（財務）状態や経営成績を示す報告書を作成して、それらを分析できるように、企業会計の理論と実践力を身につけ、会計に精通した企業人、税理士や公認会計士などの職業会計人などをめざします。一部の講義科目では少人数クラスを編成し、企業会計の2つの側面「財務会計」と「管理会計」を徹底的に学習し、社会の多様な分野で活躍できる人材を育成します。

飛弾野さんの時間割（1年次）

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	キャリアデザイン	オーラル イングリッシュ1A			
2	簿記論A	基礎ゼミⅠ	現代社会と政治	経営学A	情報処理基礎
3		英語1A	中国語総合1	マーケティング	英語1A
4					マクロ経済学
5					

目標とする
資格・検定

- 公認会計士 ■ 税理士 ■ 国税専門官（国家公務員） ■ 中小企業診断士 ■ 証券アナリスト ■ 日商簿記検定
- ビジネス会計検定 ■ FP技能士 ■ 米国公認会計士 ■ 販売士 など

資格取得や夢の実現のために、学生一人ひとりをきめ細かくサポート

会計学科では、公認会計士試験・税理士試験や日商簿記検定にも対応したカリキュラムを編成しています。専門科目の開講にあたっては、少人数クラス編成やアクティブ・ラーニングの導入など、きめ細かな教育・学習ができるよう心がけており、また、会計の専門的職種をめざす学生を対象にした集中的学習プログラム（IAP）を開設しています。さらに、会計学科独自に学習室を設け、自習室として開放し、オフィスアワーなどで担当教員が学習上の相談を受け付けるなど、学生と教員の距離が近いことも会計学科の大きな特徴です。

カリキュラム

企業会計のスキルを磨き、経営分析から計画立案できる力を培う

会計の手法に基づいて、企業の財政（財務）状態や経営成績を示す報告書を作成し、分析する、企業会計の理論と実践力を身につけられるのが会計学科です。企業人に必要とされる会計を体系的に学び、会計のエキスパートをめざします。少人数教育の導入や学科独自の学習室の設置などにより、学生一人ひとりをきめ細かくサポートしています。

基幹科目	2年次	3年次	PICK UP! 1
	商業簿記Ⅰ・Ⅱ 財務会計Ⅰ・Ⅱ ★会計学Ⅰ・Ⅱ 原価計算Ⅰ・Ⅱ ★上級工業簿記Ⅰ・Ⅱ 英文会計 監査基準論 監査報告書論 連結会計 財務分析 社会環境会計 経営管理論 マーケティング戦略論Ⅰ・Ⅱ	株式会社会計 意思決定会計 コスト・マネジメント マネジメント・コントロール・システム 会計職業倫理 経営内部統制論 税務会計Ⅰ・Ⅱ 会計史 企業分析 会計データ分析 PICK UP! 1 国際会計Ⅰ・Ⅱ PICK UP! 2 サステナブル・ファイナンス 会計情報システム論A・B ビジネス・エシックス 租税法 経営戦略論 事業システム論 ファイナンス論Ⅰ・Ⅱ	会計データ分析 会計データの分析方法について学ぶ 「R」というデータ分析に特化したソフトウェアを用いて、会計データの分析方法について学習します。会計データの収集方法や扱いだけでなく、統計やプログラミングに関する基礎的な知識も修得することができます。 ▶北田 智久 准教授
			PICK UP! 2
			国際会計Ⅰ・Ⅱ 国際会計における基礎的な知識と技能を学ぶ 国際的企業の財務諸表の基礎的な知識と技能を修得します。企業事例をもとに国際会計基準も学びます。 ▶川原 尚子 教授

★印の科目は会計学科の学生のみ履修できます。 ※カリキュラムは2023年度のものであり、2024年度は変更になる可能性があります。

TOPICS 会計専門職として活躍できる人材を育成

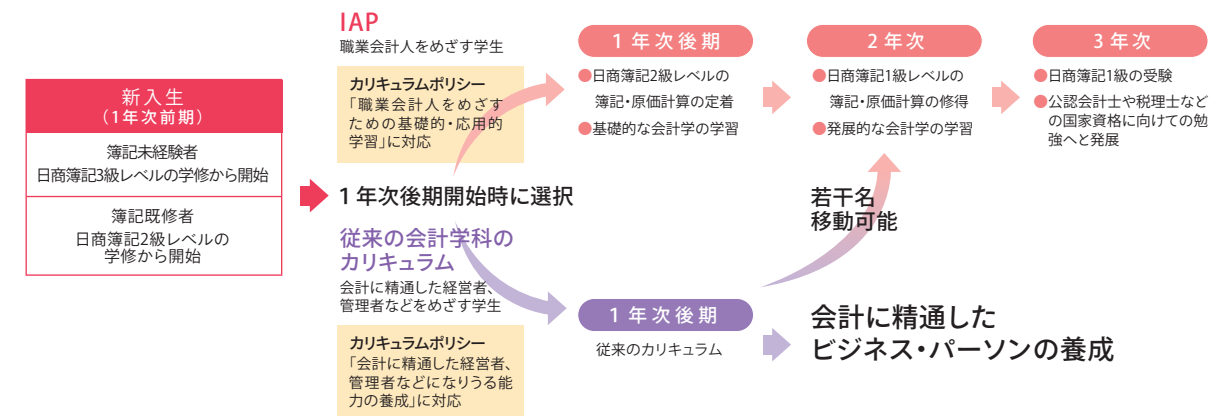
インテンシブ・アカウンティング・プログラム（IAP）

会計学科では、1年次後期から会計技術と会計理論を集中的に学習し、最終的には公認会計士や税理士をめざすIAP（Intensive Accounting Program）を導入しています。

IAPの ポイント

- 会計専門職をめざす高い学習意識のある学生が対象。
- 日商簿記1級合格を当面の目標として設定。
- 日商簿記3級、2級、1級レベルの学力を段階的、集中的に身につけるカリキュラム体制。3年次の6月に日商簿記1級合格をめざします。
- 検定試験の時期および内容に則したカリキュラム。
- 簿記学習に最適な少人数クラス編成。

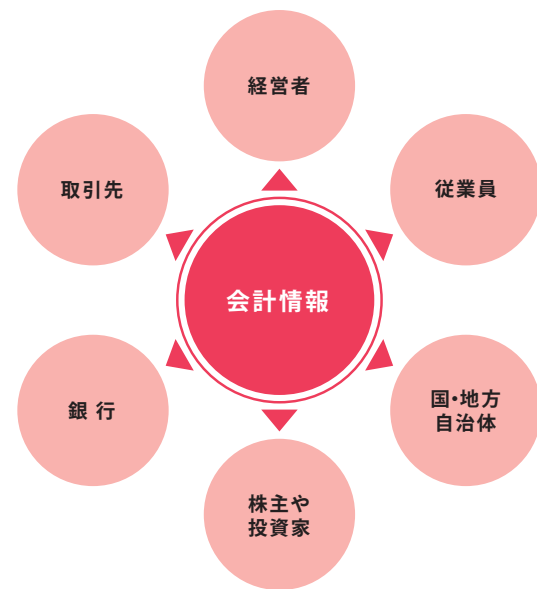
会計学科のカリキュラムイメージ



学びの内容

会計学を学ぶということ

皆さんは、「会計学」と聞いて何を思い浮かべますか？ 企業のお金や儲け、また高校のときに簿記を勉強したことがある人ならば、簿記のことを考えるかもしれませんね。会計学は、おもに企業（株式会社）を対象にしています。企業では日々、さまざまな経済活動が行われています。会計は、このような活動を金額でとらえて集計し、企業のお金や財産の状態（財政状態）がどうなのか、あるいは儲かっているのか、損しているのか（経営成績）についての情報など（会計情報）を利害関係のある人々に報告することを目的としています。さらに会計は、利害関係のある人たちの判断や意思決定を誤らせないことに役立っているのです。会計学はビジネスに直結する学問です。専門職のみならず、企業の経営企画部門、財務・経理部門、また営業部門などで働く際にも会計学があれば大いに役立ちます。



将来の進路

会計学の知識を生かして さまざまな業界で活躍が可能です

会計の知識と技能は各種企業や 公的機関などでも求められます

会計学の知識があれば、企業の経営成績や財政状況などから企業の実像を正しく把握できます。そういった会計学の知識をもとにした分析データや数字をベースに、マーケティング・プランや企業戦略を策定し、一般企業の幅広い分野で活躍できる人材を育成。会計学から、経営・マネジメントに関わる科目まで幅広い科目を開講しています。

- 銀行・信用金庫
- 証券・保険会社
- 企業の経理・財務部門
- 企業の製造・販売・購買部門
- 中学校・高校の教員
- 会計ソフトウェア開発
- 公務員 など

公認会計士・税理士など、難関資格を取得。 会計の専門家として活躍します

企業会計の理論と実践力を身につけ、公認会計士や税理士をめざす学生も少なくありません。そのため、会計学科では、会計士試験・税理士試験にも対応したカリキュラムを用意しています。学生一人ひとりをきめ細かくサポートし、難関資格突破を支援しています。

- 公認会計士
- 税理士
- 国税専門官
- ファイナンシャルプランナー
- 証券アナリスト
- 日商簿記検定 1 級
- 米国公認会計士 など

OB・OGメッセージ

住友不動産販売株式会社 勤務

在学中に得たマーケティングの知識が
営業する上で役立っています



島島 将也 さん [2021年3月卒業]
岡山県立岡山商業高校出身

不動産を売りたい人と売りたい人をマッチングさせる不動産売買の営業職に就いています。昨今増加する空き家やそれに付随する相続問題に関心があり、自分が誰かの人生に深く関わることで課題解決に貢献できたらこの仕事を選びました。在学中にマーケティングの講義で学んだ広告活動による集客や販売戦略に関する知識は、営業する上で大いに役立っています。まずは同期の中でも高い売上成果を残し、新人賞を取ることが直近の目標です。

日本経営ウィル税理士法人 勤務

講義での例示や説明を
資料作りの参考にしています



山口 侑希子 さん [2019年3月卒業]
奈良県立五條高校出身

クリニックを中心に税務・会計顧問、申告書の作成、開業支援や事業承継、相続対策のサポートを行っています。悩みやニーズを引き出し、解決策や必要な情報をご提案。会計処理を伝える際は、会計学科の講義での例示や説明方法を参考にしています。「こういう資料が欲しかった!」と言われたときはやりがいを感じます。また新たなお客様と出会うために何を行えばいいかと考える際、マーケティングの基礎を学んだことが役立っています。

PwC税理士法人大阪事務所 勤務

学生時代に勉強したことを
実務に落とし込むことが面白いです



井上 景汰 さん [2021年3月卒業]
大阪府立桜宮高校出身

事業承継支援を中心に組織再編・財団法人コンサルティング、相続対策、国際資産税サービス、資本政策その他法人税・消費税等の申告など幅広い業務を行っています。学生時代に勉強したことを実務に落とし込むというのが難しくもあり面白いところです。クライアントから信頼を得るために税法などもわかりやすく伝えられるように理解しなければならぬです。自分の現状に満足することなく努力していきます。

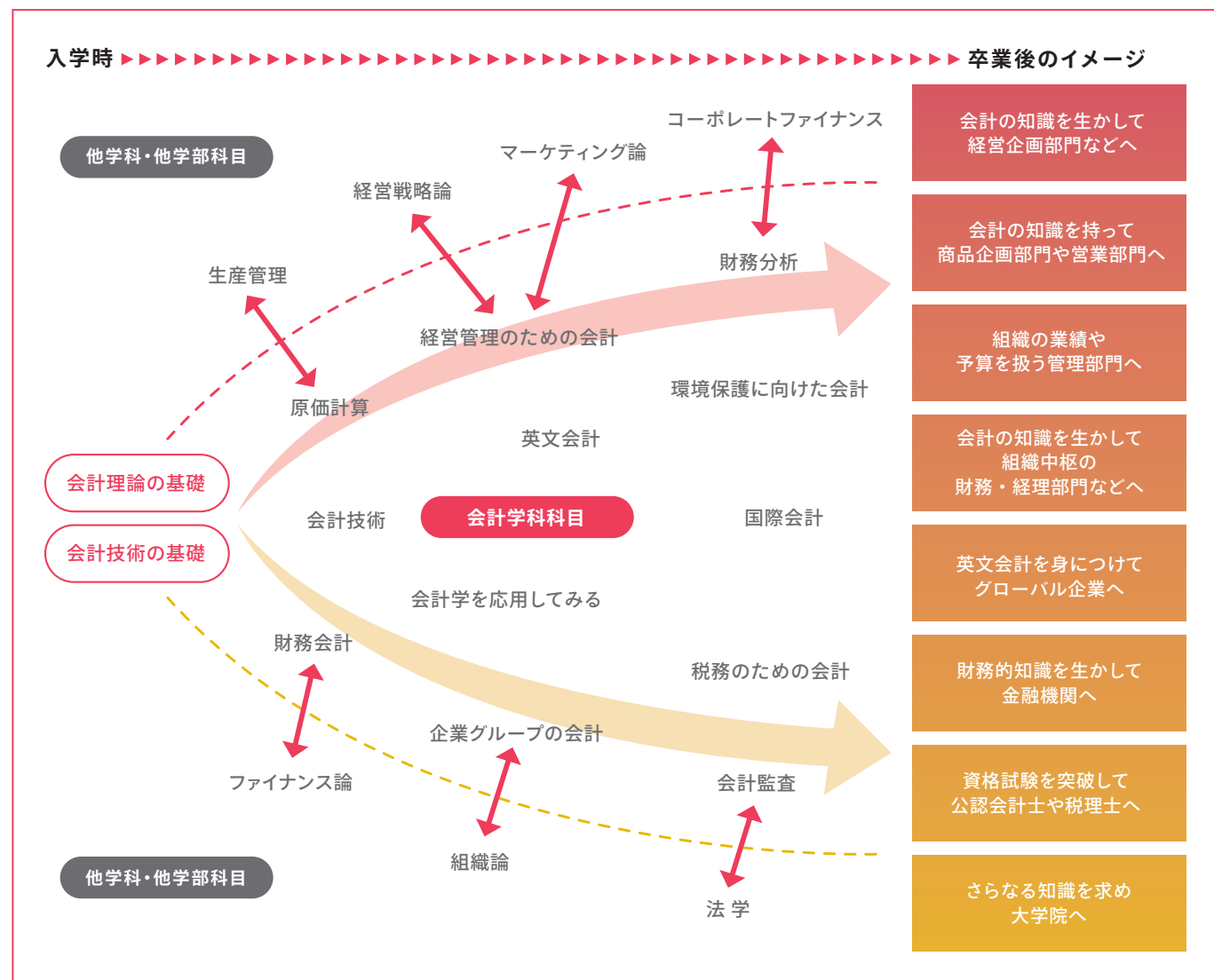
明石市役所 勤務

身につけた論理的思考を
業務に生かすことができています



橘高 真綾 さん [2022年3月卒業]
兵庫県・甲南女子高校出身

介護保険に関する仕事をしています。介護保険は、介護が必要となった方が地域で安心して暮らすための制度で、自立した生活に向けてご自身の身体状況や環境にあったサービスを利用できるよう支援することによりがいを感えています。公務員は、職務を遂行するにあたって法令に従わなければならないので、法的根拠を押さえた上での対応が必要となります。その際、在学中に会計学科の講義で学んだ正確な情報を調べる力や、根拠をもった論理的思考が役に立っています。



研究室紹介

ビジネスに直結した学問、会計学を学び
新しい時代の会計のエキスパートをめざす

経営戦略の策定や中長期計画の立案の基礎となる財務諸表などの資料を作成するための会計学は、現代の企業経営において重要な役割を担っています。「会計を理解せずして経営はできない」と言われるほど重要な会計学をしっかりと身につけていきます。

経営分析論

[現実のデータを分析し、企業の経営状態を評価するスキルを習得]

経営分析は、企業活動がうまく行われているかについて、お金という観点から評価します。この分析から企業活動だけでなく実社会の動向も理解することにつながります。

井上 謙仁 准教授

財務諸表分析や統計分析ソフトの「R」を用いた分析など、会計や統計の知識が身につきます。ゼミでは授業の内容を議事録として残すので、内容や発言を端的にまとめられるようになりました。

岩崎 拓海さん[3年]
京都府・京都市立開健高校

財務会計論 ―ファイナンシャル・マーケティングを学ぶ―

[企業会計の背景を学びながら、社会人としての素養を身につける]

会計がどのような時代背景のもとに発展したのかを学習します。会計学の専門知識を習得し、社会人として活躍できる問題発見・解決能力を養いながらマーケティングを実施しています。

浦崎 直浩 教授

簿記で使用する計算の知識や会計の知識を用いて、実際の経営成績から企業の経営状態をまとめていきます。会計学ゼミですが計算が中心ではなく、経営学やマーケティングなど幅広く学べます。

梶野 亮佑さん[3年]
奈良県立平城高校出身

国際会計 ―公認会計士の視点で読み解く英文財務諸表―

[経済のグローバル化に伴い注目される世界共通の会計ルールを研究]

国際的な企業が使う国際財務報告基準などを使って作成された英文財務諸表を読み解き、企業経営を分析します。国際的な視点で会計問題を考えることで、企業経営に対する視野が広がります。

川原 尚子 教授

ゼミでは日商簿記検定2級や公認会計士など、会計に関する資格取得を目標に掲げ試験勉強に励んでいます。インプットだけでなく、授業内でアウトプットすることで知識の定着を図っています。

武藤 大樹さん[3年]
大阪府・東海大学付属大阪仰星高校出身

管理会計

[データを収集し統計ソフトで企業内部の意思決定を解き明かす]

企業が公表する財務データを分析し、さまざまな視点から企業を見て実態を明らかにします。分析にあたっては統計ソフトの利用や定量的な分析に必要な統計学、定性的な分析方法についても学習します。

北田 智久 准教授

統計分析ソフト「R」を用いて財務諸表を読み取るための知識や、分析結果をグラフにまとめるスキルが身につきました。将来は知識を生かして、起業やコンサルティング業での活躍をめざしたいです。

五十嵐 謙斗さん[3年]
静岡県立浜松商業高校出身

現代企業の管理会計

[企業の競争力を高める管理会計の仕組みにクローズアップ]

伝統的な管理会計手法についてしっかりと理解し、現実の企業経営のケースを用いながら、企業経営のプロセスにおいて経営戦略や計画を策定。最新の管理会計について学びを深めます。

島 吉伸 教授

学生が教授に授業をする反転授業のスタイルをとっています。授業をするために予習し、授業後に教授からより深い部分を教えてもらいます。反転授業を通してプレゼンスキルが培われました。

古川 陽向さん[3年]
大阪府・大阪国際高校出身

企業ガバナンスと法務―企業を取り巻く法律問題―

[日々報道される企業を取り巻く問題を法的な側面から検討]

株式会社を法的側面から取り上げ、重要な事件と判決についてゼミ生全員でディベートを行います。その他にも商取引や金融など、企業法務に関わる内容も付随して学びます。

千手 崇史 准教授

会社法を学び、法令の解釈や判例について話し合い、発表しています。自分の意見を明確に伝える力や相手の意見を受け止める姿勢、さまざまな論点から物事を考える力が身についたと感じます。

中島 菜月さん[3年]
大阪府立清水谷高校出身

財務会計および監査論

[会計情報を分析し、その信頼性を確保する仕組みについて考える]

財務会計の基本的な理論と監査論について取り扱います。会計学は実学とも言われ、ビジネスに直結する学問分野であるため、学んだことが現実のビジネス社会での出来事にリンクすることが多く、理解が深まります。

高原 利栄子 教授

発表をしたり聞いたりする機会が多く、わかりやすく説明する力や傾聴力が身につきました。グループで活動する中で積極的に動く重要性も学んだので、社会人になって生かしていきたいです。

吉村 歌姫さん[3年]
三重県立松阪高校出身

財務会計論 ―会計専門職志望者のための会計―

[会計のプロフェッショナルをめざす学生が集結]

公認会計士や税理士などの「会計のプロ」を志望する学生が多い研究室です。そのため資格試験に合わせたカリキュラムを設定。簿記・会計の問題演習のほか、広範な会計基準の研究や実践的な会計処理能力の向上もめざします。

戸田 続久 准教授

日商簿記検定1級合格という共通の目標に向かって勉強をしています。同じ目標を掲げることでモチベーションを高く維持でき、わからないところは周りの学生や教授に聞ける良い環境です。

酒井 柊太さん[3年]
兵庫県・神戸市立六甲アイランド高校出身

管理会計論

[経営における会計情報の役割を知り、企業の意思決定を読み取る]

利益？売上高？費用？会社が儲かるってどういう状態？なぜ利益を計算しないといけないの？といった素朴な疑問を徐々に発展させて、企業経営における会計情報の役割を研究していきます。

安酸 建二 教授

一つのことを深く考え追求することが特長のゼミで、会計の専門的な内容に限らず物事を深く見る考え方を学びました。この考え方はゼミ内だけでなく社会人になっても大切にしていきたいです。

中野 将太郎さん[3年]
兵庫県・須磨学園高校出身

理論簿記学

[常識を覆す新たな視点を持ち、従来の利益概念の問題点を解明]

複式簿記の基本原理にまでさかのぼり、その深層構造と表層構造を意識しつつ、過去の会計学説を通して、ステークホルダー(利害関係者)にとっての公正な利益概念とはどうあるべきかを研究していきます。

和田 博志 教授

ゼミでは正解がないテーマについて議論することも多く、自分で考える力が身につきました。ゼミでの学びは、資格勉強やテスト対策の学びとは異なる視点から会計学に触れていると感じます。

乗上 誠太さん[3年]
大阪府立大阪ビジネスフロンティア高校出身

制度会計

[経済状況や政治によって
変化する制度会計を研究]

まずは日本の会計ルールを理解した上で、海外の制度との違いや影響について議論・研究します。時代によって変化する制度会計を知ること、企業業績や財務状況の見え方の違いも理解できるようになります。

渡邊 宏美 講師



公認会計士試験短答式 現役合格者体験談



川崎 花梨さん

会計学科[4年]
兵庫県・神戸野田高校出身

■公認会計士短答式試験 2021年6月合格

IAPで出会えた仲間がよいライバルに！
切磋琢磨しながら成長できる環境です

1年生のときに参加した監査法人のイベントで公認会計士の方と交流し仕事内容やキャリアを知り、自分に向いていると感じたことが資格取得をめざしたきっかけです。科目の特性や得意不得意に応じて勉強方法を変え勉強を進めました。簿記や公認会計士の知識を勉強できるプログラム「IAP」では、一緒に受講している仲間がよいライバルとなり、切磋琢磨しながら成長できました。将来は組織に属しながら個人としてクライアントに信頼される公認会計士になりたいです。



下花 綜一朗さん

会計学科[4年]
広島県立広島国泰寺高等学校出身

■公認会計士短答式試験 2022年5月合格
■日商簿記1級 2021年6月合格

限られた時間で効率よく勉強するため
科目ごとの時間配分を工夫しました

勉強を進める中で一番苦労したのは科目別の勉強時間の配分です。得意科目の勉強時間を減らし苦手科目にその分の時間を割きながら、試験日までは受験者や合格率など周りは気にせず、自分のことだけに集中していました。会計学科にある「IAP」というプログラムでは、授業の一環として単位を取りながら高頻度で簿記に触られます。自主学習を怠ると授業にもついていけなくなるというプレッシャーがあり、勉強へのモチベーションにつながりました。

卒業論文のテーマ例

- ストック・オプション課税における所得区分
- 外国税額控除制度の濫用に関する一考察
- わが国の粉飾決算事件と監査制度史
- 法人税における交際費課税の今後の課題に関する研究
- 非上場会社における募集株式の有利発行と株価の算定
- わが国のリース会計基準の変遷
- 会社法会計における中小企業事業承継での自己株式対策

04 キャリア・マネジメント学科



真田 悠花 さん(右) キャリア・マネジメント学科[3年]
大阪府立登美丘高校出身

多面的な視点から、多角的にキャリアを理解するための教育システム

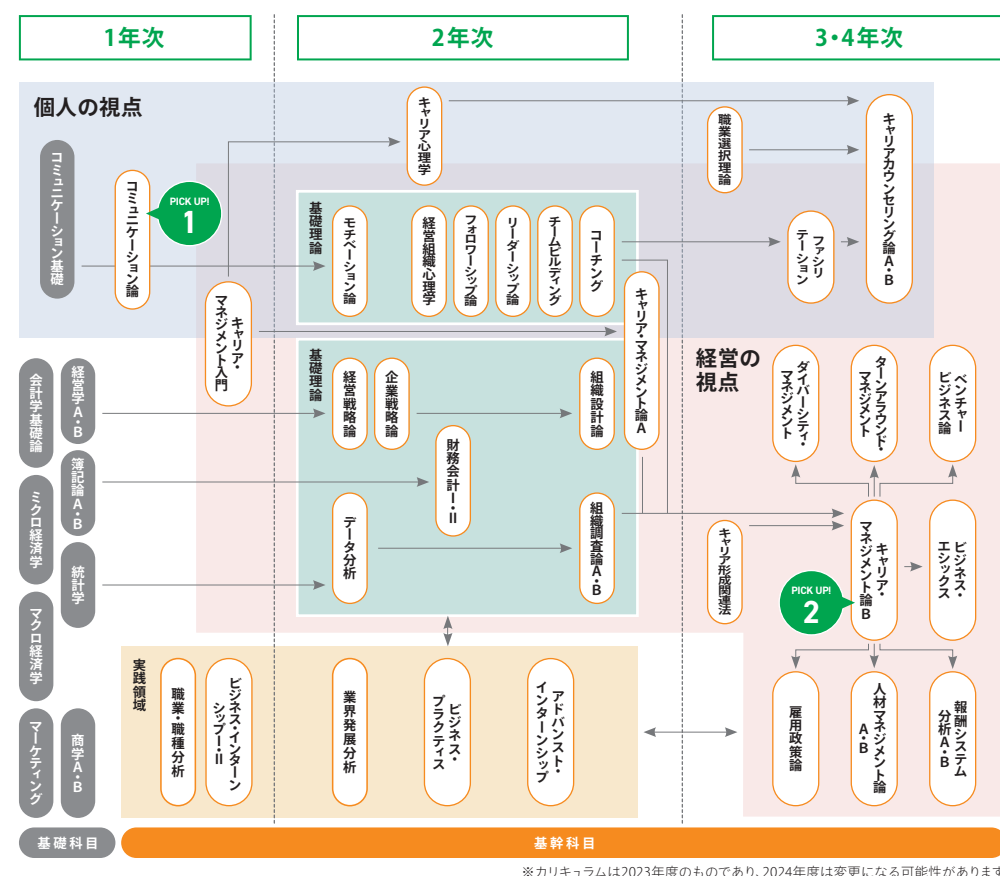
人材マネジメントを学ぶには、まず自分自身をよく知り、働くことの意味を考える必要があります。多種多様な適性検査で自己を客観的に分析し、キャリアについての理解を深め、理論とともに企業で活躍する方々から各分野の現状を学習。また、ビジネスサーベイ(調査)やケーススタディ、ディベートなどを取り入れ、実践に即した能力を養います。また、TOEIC・TOEFLに重点を置き、世界に通用する英語能力の目標スコアの達成をめざすなど、ビジネス社会に必須の英語力を習得します。キャリア・コンサルタントや社会保険労務士など、キャリアに関する国家資格取得のためのサポートも充実。時代が要請する人材マネジメントのスキルを磨きます。

カリキュラム

人のキャリアを組織の中でどう生かすか、求められる人材マネジメントのスキルを磨く

幅広い分野を対象とした横断的かつ学際的な学習を実現するために、総合大学のメリットを生かし、経営学をはじめ、経済学、法律学、心理学、社会学、統計学など、多彩な科目を設置。企業現場で、学習成果を実践力に高めるインターンシップにも力を注いでいます。理論と実践を学び、人材マネジメントの知識とスキルを有する人材を育てます。

基礎から積み上げて、知識の理解と定着を図り、段階的に学習できるのが、この学科のカリキュラムの特徴です。



PICK UP! 1

コミュニケーション論

組織で意思疎通を円滑に進める方法を実践的に学びます

自己と他者の理解を深めることが大切です。多様化が進み、今後ますます異文化理解が必要になってくると思います。講義では主に異文化コミュニケーションを学んでいきます。

▶ 峰滝 和典 教授

PICK UP! 2

キャリア・マネジメント論B

実際の企業活動や人の働き方を多面的に理解し、理論を通して考えることの面白さを学びます

個人のキャリア・デザインと組織からのキャリア開発の総合作用としてキャリア・マネジメントをとらえ、企業の具体的な事例を通して、学びを深めていきます。

▶ 西尾 久美子 教授

「人間理解」を柱に、大切な経営資源である人材のマネジメントを学ぶ

企業が経営戦略を展開し、実現させるには、経営資源である人材を適切にマネジメントし、その人自身のキャリアを自律的に形成させることが必要です。キャリア・マネジメント学科では、人のキャリアを組織の中で生かすことのできる、人材マネジメントのプロフェッショナルを育成。「人間理解」を教育の柱に、人間の考え方や行動を十分に理解した上でビジネスを学びます。人的資源の管理に関する考え方、理論、手法の修得を目的に、心理学をベースにしたカリキュラムを編成。また、人間に関するさまざまな学問領域を対象とした学びが必要なことから、経営学をはじめ、経済学、法律学、社会学、統計学、心理学など、総合大学のメリットを生かした多彩な講義科目を網羅しています。

真田さんの時間割(1年次)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1			コミュニケーション基礎	経営学A	
2	現代社会と倫理	オーラルイングリッシュ1A	中国語総合1		基礎ゼミ
3	キャリア形成論	キャリアデザイン			マクロ経済学
4	英語1A	英語1A	コンピュータ概論		英語1A
5					情報処理基礎

- 目標とする資格・検定
- 社会保険労務士 ■ 中小企業診断士 ■ 職業訓練指導員免許 ■ 司書 ■ 産業カウンセラー
 - キャリア・コンサルタント ■ キャリア・カウンセラー ■ 経営学検定 など

TOPICS 産学連携プロジェクト

企業コラボを通じて実学教育を実現

松本ゼミでは価値共創マーケティングをテーマとして、さまざまな企業と商品開発やプロモーション活動を実施しています。今年度は鉄道会社や自治体と連携して地域活性化のプロジェクトを組成したり、化粧品メーカーのプロモーションを支援したりしました。食品メーカーとは複数社とのコラボを実施、和菓子からスナック菓子まで多岐にわたる商品開発を行いました。すべてのプロジェクトは実務経験豊富な教員の指導の下、学生主体で企画、運営し、企業経営者や幹部へのプレゼンテーションを通じて、実践に即した能力を養っています。



学びの内容

なぜ、キャリア・マネジメントが現代に必要な？

日本の多くの企業は、より優秀な人材を獲得し、少人数で最大限の業績を上げることを目標にしています。また、日本人のライフスタイルの変化、晩婚化、女性の社会進出、人々の価値観の多様化により、長い人生の中における職業の意味合いを深く考えたり、自分の個性や能力・適性に合った職業を見つけようとする人々が多くなっています。キャリア・マネジメント学科では、そのような時代の要請する、現代の日本企業のマネジメント課題と、そこで働く人々のキャリア形成の両面を中心に学習します。

◎キャリア・マネジメント学科で主に学習すること

人的資源管理	報酬制度
コンピテンシー（ある業務で高い業績をあげるために発揮する能力）	働く意欲のインセンティブとなる賃金・給料の決め方や、賞与、退職金、福利厚生など
キャリア形成	能力開発
職業、職種、職業観、職業意識、キャリアパス	社員の能力を高めるOJT、off-JT、自己啓発など
雇用管理	リーダーシップ
採用、配置、人事異動、退職や、ストレスなどのメンタルヘルス対策	変革を推し進めるリーダーシップと、組織を管理し運営するマネジメントと、組織を動かすためにどちらも不可欠です
労働関連法規	モチベーション
労働時間、有給休暇、解雇、労働者を守る法律を学びます	目標を達成するためのやる気を引き出す方法
人事評価	インターンシップ
社員のやる気を能力を高めるための公正な人事評価とは	企業で実習を行い、職業意識を深めます

キャリア・マネジメントのキーワード

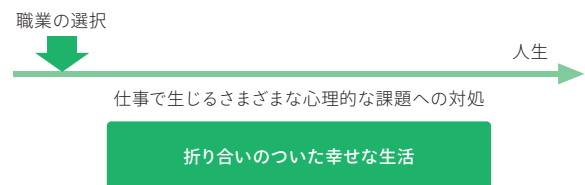
●チームビルディング 李 超 准教授

これからの社会ではAI（人工知能）の進展により、事務的な仕事だけではなく、一部の高度な専門的仕事もAIに代替されると言われています。AIに代替されない人間しかできない仕事は、人間の感性や抽象的なアイデアを生かした創造的な仕事です。創造的な仕事を生み出すチームを作るためには、個々のメンバーがチーム目標を明確に共有し、相互に刺激し合い、アイデアを創出し、ともに成長し合って相乗効果を最大限に発揮する能力やスキルが求められます。この科目では、新しい時代に対応できるチームワークのあり方、コミュニケーションやリーダーシップの仕方、良いチーム作りについて学修します。



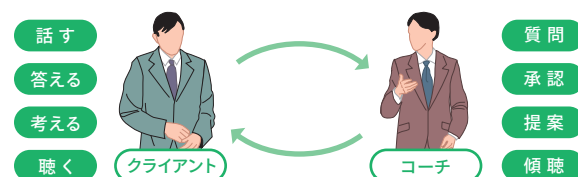
●キャリア心理学 ●職業選択理論 谷口 智彦 教授

キャリアは仕事と関わっていく人生そのものを意味します。「キャリア心理学」とは、そうした仕事人生で生じる心理的な問題、例えば成功や満足感、ストレス、上司や先輩（メンター）との関わりで生じる問題などを学ぶ科目です。「職業選択理論」では、職業を選ぶ際の意味決定の方法やプロセス、とらわれやすい先入観、自己分析や企業分析など自分に合った仕事を決めていくための体系的な道筋について学びます。仕事とうまく折り合いをつけ、幸せな生活を送るためには、こうした心理的な課題について幅広く学習することが重要です。



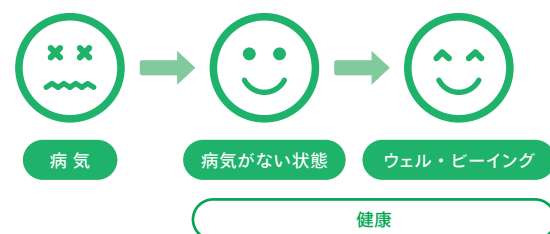
●コーチング ●ファシリテーション 山下 京 准教授

企業では、組織としてチームワークを発揮し、集団で成果を上げること、各個人が持っている能力を開発したり高めたりすることが重要です。コーチングとは、相手（クライアントといいます）の可能性を引き出し、自発的な行動を促進するコミュニケーションの技法。また、ファシリテーションとは、会議やミーティングにおいて、議論を活性化したり、話の流れの整理を行うことで結論や合意形成に導いたり、アイデアを生み出したりする技術です。会議の参加者に共通の目的意識を持たせる、仲間意識を持って主体的に参加させる働きかけについても学習します。



●健康心理学 杉浦 仁美 講師

近年、長時間労働や過労死が問題視される中で、個人だけでなく、企業にもメンタルヘルス対策が求められています。「健康」とは、単に肉体的・精神的に病気がない状態を示すだけではありません。満足感や幸福感を感じながら、充実した社会生活を送っている状態が望まれます。この科目では、ウェル・ビーイング（身体的・心理的・社会的に満たされた状態）をめざし、ストレスのメカニズムやマネジメントの仕方、生き生きと働くための考え方やアプローチの仕方を学びます。



TOPICS 独自の就業体験

キャリア・マネジメント学科では、1年次から企業で学べる就業体験を開講しています。就業体験を通して、将来設計、大学生活の目標設定、学ぶ意欲を促進させます。

ビジネス・インターンシップ I・II

「ビジネス・インターンシップ I・II」は、1年次から履修できる科目です。初年次から、社会人のキャリアや社会の仕組みを学び、「働く」を体感することができます。さらに、将来に向けて自ら考え始め、職業選択の幅を広げる機会となります。

履修生の声

「インターンシップを通してかなり成長できました。自己を知り、働くことを考え、社会人に必要な知識を習得しました。」

授業

グループディスカッション

社会人・先輩学生からのアドバイス

就業体験

アドバンスト・インターンシップ

「アドバンスト・インターンシップ」は、2年次から履修できる科目です。上級コースのインターンシップとして、職種についての体験学習や企画・提案を行うなど、仕事について深く学ぶことができます。さらに、社会人基礎力を高め、職業選択の準備を行う機会となります。

履修生の声

「これからの社会はどう変化し何を求められるか、さらには、大学時代にすべきことを学びました。」

授業

就業体験

研究室紹介

キャリアとマネジメントに
関する2つの学問を、
「人」というキーワードで結びます

企業のあり方は、そのまま働く人々を取り巻く環境となります。
激動の時代の今、企業が直面し、試行錯誤する問題を改善へと
導くために、個人や企業などが取り組むべきテーマに挑みます。

キャリアと企業の研究

[企業と連携して活動し、組織の仕組みや多様なキャリアを体感]

キャリア＝仕事と
とらえがちですが、
個人が生涯に経
験する役割なども
意味に含まれ、生
涯にわたって考え
ていくテーマです。
ゼミでは、企業と連
携して「キャリアや組織の課題」を学生視点
で提案するプロジェクトを行っています。



いわい たかみ
岩井 貴美 准教授

企業とコラボし
幅広い分野の
プロジェクトを
進められること
に魅力を感じ
このゼミを選び
ました。グルー
プで活動する
中で、相手を尊重しながら主体性を持って
行動する協調性が身につきました。



池本 龍一さん[3年]
兵庫県立明石清水高校出身

社会心理学

[「集団の一員であること」をキーワードに、個人・集団・組織を考える]

このゼミでは、集
団における個
人、また効果的な
集団・組織のあり
方を考えるため
の専門知識と独
創的な発想力を
身につけます。自
ら興味のあるテーマを見つけ、研究を進める
能動的な学修スタイルを重視しています。



すずらら ひとみ
杉浦 仁美 講師

調査や実験の
データをもとに
研究を進めレ
ポートにまとめ
るため、言語化
する力や論理
的な思考力が
身につきました。
調査協力者への礼儀の重要性も学ん
だので、今後の生活に生かしたいです。



垣口 紗花さん[3年]
奈良県・奈良市立一条高校出身

経営戦略論

[経営戦略論を学び、戦略的思考と
経営現象を見る目を養う]

経営学のモノ
の見方・考え
方を身につ
け、戦略的思
考と経営現象
を見る目を養
うことが目的。
専門書をきち
んと読み、分析することに重点を置いて
います。



かみこ じょう のぶゆき
上小城 伸幸 准教授

経営行動論－組織キャリアと心理－

[企業や組織で生じる事象を心理的な視点から研究]

企業や組織にお
いて人と関わる
ことは避けて通
れませんが、また人
間関係やコミュ
ニケーションによ
って個人は大き
な影響を受け
ます。このゼミでは、私たちに身近な事象に
対して心理的観点から考察していきます。



たにくち とも ひこ
谷口 智彦 教授

テーマの決定
や研究の進め
方などゼミ生が
主体となって活
動しています。
主体性が必要
だからこそ、グ
ループで活動す
る中で自分がどう働きかけたいの
か考えて行動できるようになりました。



高橋 千明さん[3年]
大阪府立花園高校出身

ビジネス倫理論

[倫理学の視点から経営学を考察するビジネス倫理の研究]

ビジネス倫理論
は企業が不祥
事を起こさず、
より倫理的にな
る方策を研究す
る学問です。社
会で問題になっ
ているテーマに
ついて少人数で徹底的に討論し、倫理学
の視点から経営学を考察します。



なか や じょう じ
中谷 第二 教授

これまで人前で
話すことに苦手
意識がありまし
たが、プレゼン
を経験して應
答することなく人
前で話せるよう
になりました。
弁護士や落語家の方から直接お話を聞
ける機会があるのも面白いです。



池田 佳那さん[3年]
大阪府立旭高校出身

組織行動論－論理的に考える力を養う－

[モチベーションやリーダーシップなどについて考える]

組織行動論は、
組織の中の人
間行動に関す
ることを扱う学
問です。その枠組
みを用いて興味
や関心がある著
名な経営者を
取り上げ、その行動を分析するといっ
たテーマでグループ研究も行っています。



にし お く み こ
西尾 久美子 教授

教科書の内容
について発表
を通して理解を
深めたり、起業
家について調
べ研究したりし
ています。人前
で発表する機
会が多いので、わかりやすく資料をまと
める力やプレゼン力が向上しました。



川西 一誠さん[3年]
大阪府・近畿大学附属高校出身

経営情報管理

[企業内におけるコンピュータの有効な活用法について学ぶ]

コンピュータを
活用し、企業組
織の業績評価
システムの構
築やプログラミング
実習からIT
スキルを習得し
ます。また、マネ
ジメントゲームを利用した会社経営の
模擬体験ゲームの開発も行っています。



はとう けんいち
羽藤 憲一 教授

C言語のプログ
ラミングを基礎
から学んだこと
でIT企業への
理解が深まり、
将来の業種の
選択肢が広が
りました。学
びの中で身につけた論理的思考力を、社
会人になって生かしたいです。



前田 佳人さん[3年]
兵庫県・神戸市立六甲アイランド高校出身

企業成長分析－イノベーションの創出に向けて－

[企業を訪問して新製品の開発へ。ものづくりの喜びを味わう]

企業が成長す
るために必要
な要件を検討
し、グループご
とに事例研究
に進めるプロ
ジェクトだけ
でなく、ビジネス
プランコンテストへの出場、SNSでの発
信など実践的な学びができています。



ぶん のう てるゆき
文能 照之 教授

中小企業とコ
ラボしている
ことを知り文能
ゼミを選びまし
た。企業と共同
で進めるプロ
ジェクトだけ
でなく、ビジネス
プランコンテストへの出場、SNSでの発
信など実践的な学びができています。



鎌田 泰斗さん[3年]
茨城県・水城高校出身

ダイバーシティ・マネジメント

[人材マネジメントで成果を出すのに必要な要素を探る]

多様な人材の
能力発揮を成
果に結実させる
ために必要な
要因とは何かを
人的資源管理
に焦点を当て、
ヒアリング調査
やデータ分析を通し、組織の仕組みやマ
ネジメントの在り方について学びます。



まつばら みつ よ
松原 光代 准教授

これまで発表
の場では緊張
してうまく話せ
なかったのだ
ですが、ゼミでの
発表経験から
プレゼン力が
つき、自信を
持って話せるようになりました。インター
ンシップでもこの経験が生きています。



弘中 雅規さん[3年]
大阪府・明星高校出身

共創マーケティング

[産学官連携による実学を通して課題解決力を身につける]

「共創」をテーマ
に産学官連携
で課題解決型
学習に取り組ん
でいます。食品
メーカーや化
粧品、文具、鉄
道会社などと連
携を組み、学生目線で作成・検討・商品化
を実現。「実学」を通じて理解を深めます。



まつもと せいいち
松本 誠一 准教授

価値共創マー
ケティングを
テーマに企業と
協力し課題解
決に取り組ま
す。ゼミ生と意
見交換をする
中で、一方向的
意見言うのではなく相手の話を理解し
ようと努力する姿勢が身につきました。



井貝 優雨菜さん[3年]
兵庫県立加古川西高校出身

コミュニケーション論

[フィールドワークと講義でコミュニケーション能力の向上]

応用情報科学
の観点からコ
ミュニケーショ
ンを学び、東大
阪市内の文化
財に関するPR
活動も行っ
ています。表情認
識技術を習得し、データ・サイエンスの
基礎知識も身につけます。



みねたき かずのり
峰滝 和典 教授

一人ひとりが
主体性を意識
し発信力をつ
けることをテ
ーマにしており
、プレゼンやディ
スカッションが
多いです。ゼミ
での活動を通して、人前でも積極的に自
分の意見を言えるようになりました。



柴原 瞬さん[3年]
大阪府立布施高校出身

組織行動の心理的研究

[社会での問題解決に役立つ知識を得て、それぞれのテーマを深める]

仕事へのモチ
ベーションや
リーダーシッ
プ、仕事意識な
どを中心に研
究しています。
演習では、組織
調査の知識や
方法論を習得して実社会での問題解決
に役立てることをめざしています。



やました みやこ
山下 京 准教授

もともと心理学
に興味があっ
たので、経営と
心理学を結び
つけて学べる
このゼミを選び
ました。物事を
論理的かつ正
確にとらえるよう思考する「クリティカル・シンキング」について学びました。



濱田 凜佳さん[3年]
兵庫県立明石城西高校出身

良い組織づくりとリーダーシップ

[企業訪問や他大学との交流などで“チームづくり”を体験]

チームビルディ
ング、組織作り
とリーダーシッ
プの研究に取
り組んでいま
す。現場の課題
を解決するブ
ロセスを探究
し、より良いチーム作り、組織作りとリー
ダーシップの理論と実践を学びます。



り ちよう
李 超 准教授

SDGsを意識し
フードロス問
題解決につい
て研究しまし
た。ゼミでは
チームビルディ
ングをテーマに
しており、チー
ムでの活動を通してその重要性や協力
による相乗効果を実感しました。



山口 裕也さん[3年]
兵庫県立伊丹西高校出身

TOPICS 特殊講義L(ワーク・ライフ・バランス論)

キャリア形成の過程で生じる
さまざまなライフイベントの対応策を知る

「ワーク・ライフ・バランス(WLB)」とは、仕事上の責任を果たそうとする一方
で、仕事以外の責任や取り組みたいこと(子育て、介護、自己啓発、地域貢献活
動をはじめとするボランティア活動など)に取り組む必要があることに取り組み、
仕事との両立が可能な状態にあることを
言います。どちらかを二者択一せざるを得
なかった社会から、WLBを可能にするため
に企業等や社会がどのように変革に取り組
んでいるかを理解してもらう講義です。



さまざまなテーマを、事例を踏まえて考える

卒業論文のテーマ例

- ワーク・ライフ・バランスとモチベーションに関する一考察
- 現代社会の組織と個人のつながり方
～相互に良好な関係を築くために～
- 日本企業におけるコーチングマネジメント
- 目標意識を持つことによる行動の変化
- モチベーション向上による企業の利益についての一考察
- 女性が辞めない職場作りについての研究
- 多様な経営スタッフが活躍できる職場環境づくりに関する研究
- 知的生産性向上のための「場」に関する研究
- タイ進出にみる日本企業の現地人材育成の課題と対策
- 生涯キャリア支援と個人の自律に関する考察

将来の自分のキャリアに必ず役に立つ、
多彩な課外講座のラインナップ

資格は、就職はもちろん将来の可能性を広げるために役立ちます。
経営学部では、課外講座などの資格取得支援講座を開講し、資格を取得できるようバックアップ。
通関士、公認会計士、税理士などの難関国家試験合格者も多く輩出しています。

課外講座		
開講講座		
基本情報技術者試験対策講座 コンピュータの仕組みやネットワーク技術を身につける	教員採用試験対策講座 教員採用試験の合格	簿記検定対策講座 (2級・3級) あらゆる職種に役立つ簿記資格
ITパスポート試験対策講座 情報システムの開発能力を身につける	通関士試験対策講座 貿易業界唯一の国家資格取得	行政書士試験対策講座 法律系の登竜門、行政書士試験の合格
MOS (Microsoft Office Specialist) 対策講座 Word、Excel、PowerPointの短期習得	公務員試験対策講座 公務員 (国家・地方) 試験突破	宅地建物取引士試験対策講座 不動産・建設業界でニーズの高い資格取得
FP技能検定試験対策講座 資産運用のスペシャリストをめざす	公務員試験対策講座 (警察・消防) 公務員 (警察・消防) 試験突破	色彩能力検定試験対策講座 (2級・3級) 色彩の知識を生かす
旅行業務取扱管理者試験対策講座 旅行業の中でも最も重要な資格取得	司法書士試験対策講座 司法書士試験の合格	就職試験対策講座 希望する企業の内定獲得をめざす
TOEFL講座 海外留学	社会保険労務士試験対策講座 労務関係の専門家をめざす	マスコミ試験対策講座 業界知識の修得と試験対策
TOEIC講座 英語力をトータルに高める	税理士試験対策講座 税務のプロフェッショナルをめざす	秘書技能試験対策講座 (2級・3級) 面接に役立つ職務知識・マナーの習得

教員採用試験
対策

教員採用試験に近畿大学全体で毎年約200名が合格

近畿大学には独自の教職教育部があり、18名の専任教員が教員養成を行っています。近年は全学部で小・中・高校の教員採用試験に多数の学生が合格しています。経営学部では、中学校の社会、高校の公民・商業の教員免許が取得できます。また在学中に通信教育を利用して、小学校教諭の免許も取得できます。*

※ 本学の学費に加えて提携大学での履修料などが別途必要になります。

教員採用試験では筆答試験、面接試験、模擬授業、論文などが実施されており、合格するためには早い時期からの取り組みが必要です。近畿大学では年間を通して各試験の対策講座を実施するなど、教職教育部と各学部が連携して学生を全力でサポートし、高い競争率を勝ち抜く力を養っています。



教職教育部長
戸井田 克己 教授

IT関連資格

- 基本情報技術者 ■ 応用情報技術者 ■ ITパスポート
- MOS (Microsoft Office Specialist)

パソコンを使った資料作成や表計算などの実技については「MOS (Microsoft Office Specialist) 検定」があり、経営学部で実施する同検定の対策講座を受講した多くの学生が合格しています。一方、ITの知識については、情報通信分野の国家試験である「ITパスポート試験」への人気が高まっています。ITパスポート試験は情報通信に関するいわゆる「理系」の知識だけではなく、経営学部で学ぶ「文系」の知識も求められます。エンジニアなど情報系の進路を希望する学生は「基本情報技術者試験」、さらに高度な知識が求められる「応用情報技術者試験」に挑戦し、大学での学習成果としてこれら資格の取得という目標を立てるのもいいでしょう。



資格合格者：(左から)経営学科 [3年] 木村美桜里さん (MOS (Microsoft Office Specialist))、経営学科 [3年] 金子大樹さん (基本情報技術者)、経営学科 [3年] 林飛鷹さん (基本情報技術者)、経営学科 [3年] 三宅央真さん (応用情報技術者)

通関士

商品を輸出するにも輸入するにも税関の許可が必要です。輸出入の許可を輸入者や輸出者に代わって取得するのが貿易のスペシャリストである通関士です。貿易関係で唯一の国家資格であるので、男女とも就活において非常に強い武器になります。合格者の就職先は、航空会社、海運会社、総合商社、物流会社、倉庫会社、大手メーカーと活躍の場は多彩です。



(後列右) 商学科 / 勝田英紀教授
資格合格者：(前列左から) 商学科 [3年] 長野登嗣嵩さん、商学科 [3年] 菊澤英由香さん、商学科 [3年] 西村菜々美さん (後列左から) 経営学科 [4年] 坂場勇斗さん、商学科 [4年] 小谷匠さん、商学科 [4年] 沖田楓樟さん

旅程管理主任者

旅程管理主任者の資格がなければ、バック旅行の添乗業務に従事することはできません。国内旅行のみに添乗できる資格と海外と国内旅行の両方ができる2種類の資格があります。
ツアーを安全かつスムーズに進めるため、さまざまな観光施設や交通機関と交渉を行うなど、旅行者にとって最高の旅になるよう努めなければならないので、旅行業法・地理・歴史・外国語まで多様な能力が必要となります。資格講座では、このような専門知識に加え、添乗実務などを幅広く学習し、筆記試験合格後には添乗業務の実習を行い資格が取得できます。



(後列左) 商学科 / 金相俊教授
資格合格者：(前列左から) 商学科 [3年] 古結拓真さん、商学科 [3年] 野口彰斗さん、会計学科 [3年] 菅ひかりさん、(後列中から) 経営学科 [3年] 高橋歩さん、経営学科 [3年] 西野晴南さん

FP技能士

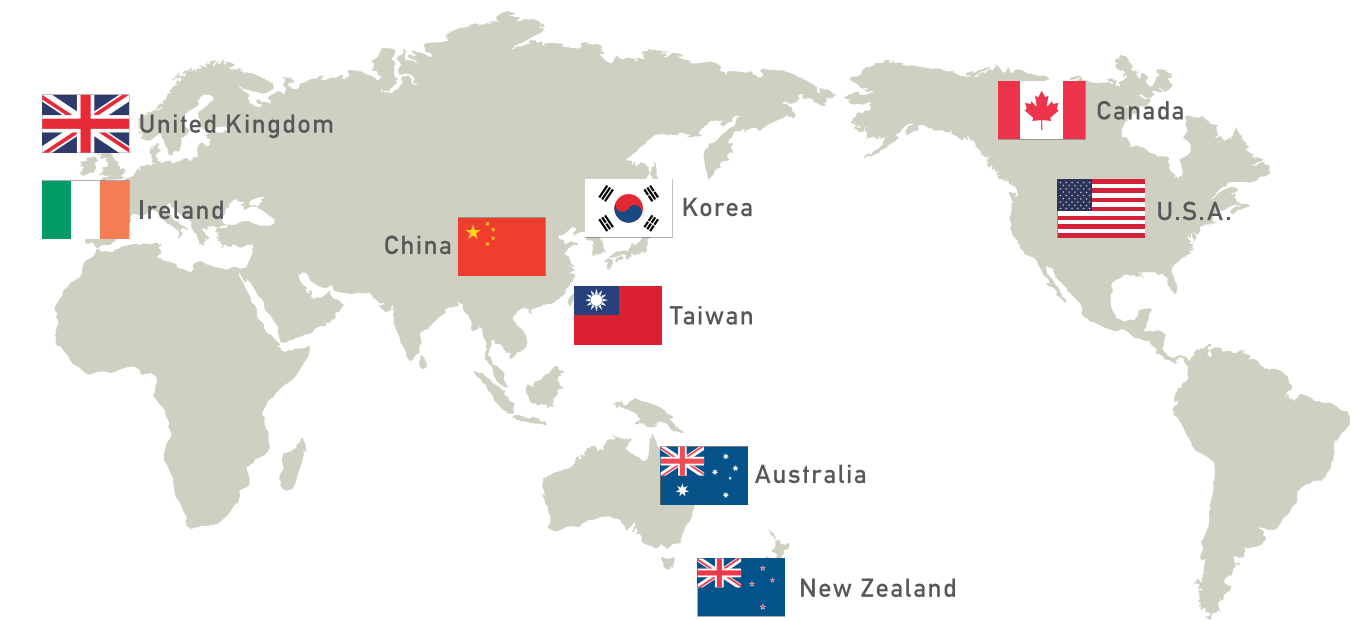
顧客のライフプランやニーズに合わせた貯蓄、投資、保険、税務、不動産、相続・事業承継などについてのプランを立案し、アドバイスをを行う、資産相談に関する専門家がFP (ファイナンシャルプランナー) です。FP技能検定に合格すると、FP技能士の国家資格を取得できます。銀行や保険会社、証券会社といった金融に携わる職業の方だけではなく、最近では大学生や高校生、主婦の方などが、就職や転職のためにFP技能士の資格を取得しています。



資格合格者：(左から) 経営学科 [4年] 吉田柚季さん、経営学科 [4年] 甲藤祐希さん、商学科 [4年] 磯崎紗恵梨さん、商学科 [4年] 中島美紗さん、会計学科 [4年] 中村侑喜誉さん

留学を通して、生きた語学力を養い、自分を磨く

今やビジネスの世界はグローバル。経営などの専門知識だけでなく、語学力も必須です。そこで、近畿大学では語学教育に力を入れるだけでなく、多彩な留学制度を実施。生きた語学力を身につけるとともに、グローバルな視点、国際的なビジネスセンスなどを磨けるようバックアップしています。



近畿大学の国際交流プログラム ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況等により変更または中止になる場合があります。

短期語学研修

夏期または春期休暇で伸ばす、実践的な語学力。ホームステイなどの学外プログラムも豊富です。

実施大学

※2019年度および2022年度実績。

カナダ	カルガリー大学 アリタッシュ・コロンビア大学	オーストラリア	ボンド大学 サザンクロス大学リズモア校	ニュージーランド	ワイカト大学 アイルランド ダブリンシティ大学	フィリピン	セブ医科大学 韓国 漢陽大学	韓国	高麗大学 中国 北京大学
-----	---------------------------	---------	------------------------	----------	-------------------------------	-------	----------------------	----	--------------------

留学制度

1学期間～2学期間で確かな実力を身につける長期留学。単位の修得により、4年間での卒業も可能です。

交換・派遣留学

認定留学

※交換・派遣・認定留学とも、留学先で修得した単位は60単位を限度に卒業単位として認定されるので、4年間での卒業も可能です。

交換留学先大学			
アメリカ	ノースカロライナ大学・ウィルミントン校	フランス	EDC PARIS ビジネススクール
	カリフォルニア州立大学チャネルアイランド校	フランス	パリ・ラ・ヴィレット建築大学
	ハワイバシフィック大学	ルーマニア	フランシュンテ大学
	ボイシー州立大学	トルーマニア	トランシルヴァニア大学
カナダ	セントラルフロリダ大学	スウェーデン	ルレオ工科大学
	ストックトン大学	スウェーデン	カールスタード大学
	セント・トーマス大学	オランダ	フォンティス応用科学大学
	プリンスエドワードアイランド大学	オランダ	ハンゼ応用科学大学
オーストラリア	レジャイナ大学	オランダ	ハーグ応用科学大学
	フレゼラー・バレー大学	オランダ	HZ 応用科学大学
	ウーロンゴン大学	オランダ	ロッテルダム応用科学大学
	ウエスタン・シドニー大学	オランダ	バレンシア大学
フィンランド	JAMK 応用科学大学	スペイン	カトリック大学サンアントニオデムルシア
	ハルツン応用科学大学	スペイン	マラガ大学
	トリア単科大学	スペイン	ラモン・リュイ大学・サリエ
	クラウスター工科大学	スペイン	リエージュ州高等教育学院
ドイツ	バーデン・ヴュルテンベルク経済州立大学・ベスブルク	ベルギー	ルーヴェン・リンブルグ大学
	ミュンスター応用科学大学	ベルギー	トーマス・モア応用科学大学
	インゴルスシュタット工科大学	ハンガリー	エフェック高等教育学院
	ケルン応用科学大学	ハンガリー	ブダペスト・メトロポリタン大学
イタリア	フランクフルト応用科学大学	リトアニア	ヴィリニウス大学
	ベルリン自由大学	ポーランド	アダム・ミツィエヴィチ大学
	シエナ大学	ポーランド	ワルシャワ経済大学
	ベズミアレム・ヴァキフ大学	ラトビア	アルゲブラ大学
トルコ	カラビュク大学	クロアチア	チュメニ大学
	イスタンブール大学	ロシア	モスクワ大学
2023年1月時点			

企業経営の現場で活用できる実践的な専門知識を養成

商学、経営学、ITビジネス、会計学、キャリア・マネジメント学、スポーツマネジメントの6つの分野のうち、いずれかの分野に軸足を置いて専門的に研究するとともに、経営学部と連動して企業経営の現場で活躍されている専門経営者や国内外の著名な研究者を招聘し、企業経営に関する実践的な講義や講演も行っています。

大学院商学研究科 ●博士前期課程 ●博士後期課程

大学院商学研究科には、博士前期課程と博士後期課程が設置されています。博士前期課程では商学、経営学、ITビジネス、会計学、キャリア・マネジメント学、スポーツマネジメントの6つの分野のうち、いずれかの分野に軸足を置いたテーマに応じた研究に取り組み研究遂行能力を養うとともに、実務界・学界で活躍・貢献できる人材の育成を目的に、起業や職業会計人・国税専門官などに必要な能力も養成。実社会に出てから活躍できる力を身につけます。また、学内推薦入学選考では、経営学部の成績優秀者に対して授業料を減免する制度も導入しています。さらに博士後期課程では、研究者に求められるより高度な専門能力と豊かな学識を養う充実した科目を開講しています。

商学関係

現代のビジネス社会や企業にかかわるさまざまな現象を総合的に研究。研究分野には企業の市場行動である「マーケティング戦略」と企業環境の「商学関連」があり、マーケティング特論や観光マーケティング特論、ロジスティクス特論、観光特論や貿易実務特論などを開講しています。

経営学関係

「マネジメント」が共通の研究テーマですが、さまざまなアプローチが可能です。本学では、経営資源の管理原則を解明するものと、企業・組織の行動原則を検討するものに大別し、研究を進めています。開講科目は、人的資源管理特論・経営科学特論・産業組織特論など多彩です。

ITビジネス関係

ビジネスにおける情報とその取り扱いが研究対象です。文科系のため、技術の新しい「利用法」の探求をめざします。ITビジネスのプロとしてITを前提とした新しいビジネスモデルの研究、システム設計のプロとして戦略的情報システムの企画・設計・制作の実証的研究などを行います。

会計学関係

社会環境の変化に伴い、会計基準、監査基準も国際化、IT化に対応したものが求められています。この先端的な会計研究の理論から実践までを修得できるカリキュラムを用意。管理会計や簿記、国際会計、会計監査、企業法など会計に関する各領域を体系的に編成しています。

キャリア・マネジメント学関係

経営資源の「ヒト」に特化し、人材の有効活用を図るにはどのようにすれば良いかを研究します。深い人間理解に基づく新しい時代のビジネスの研究といえる学問フィールドです。経営スタッフやキャリアカウンセリングなどを中心に、キャリア形成の理論・実証的研究を進めます。

スポーツマネジメント関係

スポーツ産業の発展とスポーツ文化の振興を研究対象としています。運動行動・健康プロモーション特論、フィットネスマネジメント特論を中心に、スポーツ愛好者組織とクラブマネジメント、スポーツプロモーションおよびヘルスプロモーションについて研究を進めます。

実学社会起業イノベーション学位プログラム

2023年4月、起業家育成・チャレンジ精神を持った人材養成を目的に、12番目の大学院として「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設。大学4年間で起業した学生が、大学院に進学することで、さらに知識・経験を深めて事業を成長軌道にのせることができる教育・環境作りをめざします。大学の出身学部や専門分野は不問で、すでに起業している方、起業をめざす方を、社会人も含めて幅広く受け入れます。また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定によって、起業に必要な人脈作りもサポートします。



インキュベイトファンド株式会社との包括連携協定の様子

TOPICS

経営イノベーション研究所

経営イノベーションの調査・研究を通し経営学の発展に貢献しています

同研究所では、経営学の発展に貢献するため、経営イノベーションに関する調査や研究を実施。その研究成果を継続的に世界へ発信し、近畿大学の国際水準と学問的地位の向上を図っています。また、産業界と連携し、経営イノベーションの実例を教育・研究に取り入れるといった活動にも力を注いでいます。

Kindai Management Review

経営イノベーション研究所 設立10周年記念論集

■研究所の英文ジャーナル (丸善出版)

■設立10周年記念論集

TOPICS

デザイン・クリエイティブ研究所 開設!

デザインの力で課題を解決する「高度デザイン人材」を育成

経営学部、文芸学部、情報学部の教員を中心に、専門分野を超えた“オール近大”の組織としてクリエイティブ力に長けた研究者ネットワークの形成や学生の感性を総動員し、デザインの力による社会課題解決をめざします。経営学部では、企業経営、地域創生におけるデザインの活用を研究する「デザインマネジメントセンター」を中心に、他学部の教員や学生と連携し、企画・運営を行っています。その成果は、学術研究として公表するとともに全学の講義や演習の運営、起業家人材の育成などに反映されています。

近畿大学アカデミックシアター内にある研究所オフィス

奨学金

学びたいという気持ちに応える、 さまざまな制度が充実

経営学部独自の奨学金制度『在学生スカラシップ制度』をはじめ、
入学試験成績優秀特待生(学費免除)制度、近畿大学奨学金など、
各種学費免除や奨学金の制度が用意されています。

奨学金は2023年度入学生のもので、2024年度は変更になる可能性があります。
詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

在学生スカラシップ制度 [経営学部独自の制度]

成績優秀者に10万円または20万円を給付

経営学部では2年生以上の成績優秀な学生に奨学金(10万円または20万円)を給付します。(申請制)

奨学金は2023年度入学生のもので、2024年度は変更になる可能性があります。
詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

奨学金(年間10万円)の選考基準

学年	修得単位数	修得科目の平均点	TOEIC 得点
2年	36 単位以上	80点以上 (又はGPA2.80以上)	500点以上
3年	72 単位以上		
4年	108 単位以上		



奨学金(年間20万円)の選考基準

学年	修得単位数	修得科目の平均点	TOEIC 得点
2年	36 単位以上	90点以上 (又はGPA3.50以上)	600点以上
3年	72 単位以上		
4年	108 単位以上		

入学試験成績優秀特待生(学費免除)制度

入学試験の得点が上位の受験生は、学費を減免

経営学部学費等一覧および特待生学費等一覧表(単位:円)			
費目	対象学年	各学科学費	特待生学費
入学金	入学時のみ	250,000	250,000
	1年	1,085,000	免除
	2年	1,105,000	免除
	3年	1,125,000	免除
	4年	1,145,000	免除
課外活動育成費	毎年	20,000	20,000
学生健保共済会費	毎年	6,500	6,500
学部学生会会費	毎年	900	900
入学時納入金		809,900	267,400
年間納入金	初年度	1,362,400	277,400
	2年	1,132,400	27,400
	3年	1,152,400	27,400
	4年	1,172,400	27,400

免除額

特待生:授業料の全額を免除(4年間)

※ただし、入学後は特待生規程に準じます。次学年も特待生として採用されるためには、特待生規程に定める成績を修めることが条件です。

対象入学試験および特待生採用人数

一般入学試験・前期(A日程)…得点率が75%以上、上位者から40人以内
一般入学試験・前期(B日程)…得点率が75%以上、上位者から20人以内
共通テスト利用方式(前期)入学試験…得点率が80%以上、上位者から30人以内
特待生採用総人数90人以内

備考:(1)入学時の納入金は、入学金、授業料(前期分)、課外活動育成費(前期分)、学生健保共済会費、学部学生会会費の合計額です。
(2)表示額以外に、学部同意会費(年額1,000円)、また、最終学年に校友会終身会費(1万円)が必要です。

近畿大学独自の奨学金

区分	時期・期間	名称	内容
給付(返還不要)	在学中	近畿大学給付奨学金※1	年額/300,000円
貸与(無利子・一括型)	在学中	近畿大学奨学金(定期採用)※2	年額/600,000円

※1 近畿大学給付奨学金につきましては、入学前予約採用型の制度もあります。 ※2 薬学部医療薬学科は年額/800,000円

日本学生支援機構奨学金

※第一種、第二種とも高等学校など在校時に予約採用の制度があります。在校の高等学校などにお問い合わせください。

区分	時期・期間	名称	内容
貸与(無利子・有利子)	在学中	第一種奨学金(無利子・選択型)	〈自宅通学〉月額20,000円~54,000円 〈自宅外通学〉月額20,000円~64,000円 (家計支持者の収入基準額により選択できます。)
		第二種奨学金(有利子・選択型)	希望する奨学金の月額を次の中から選べます。 20,000円~120,000円(1万円単位から選択)貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。(ただし、120,000円を選択した場合のみ) 利息①利率固定方式(貸与終了時に決定する利率で最後まで返還)、②利率見直し方式(返還期間中おおむね5年毎に見直される利率で返還)より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます(在学中および返還期限猶予期間は無利息)。

高等教育の修学支援制度

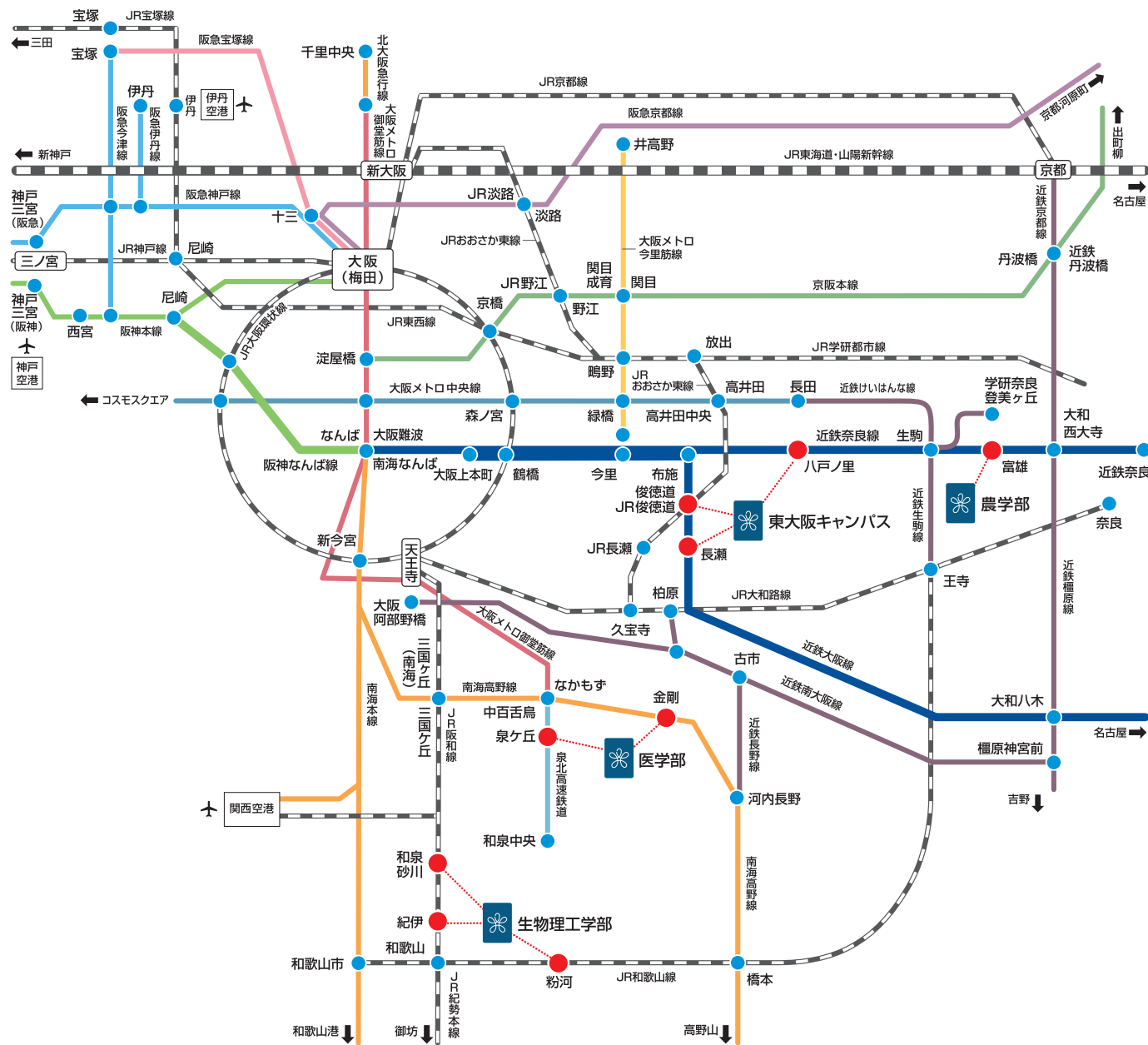
高等教育の修学支援制度(授業料等の減免と給付型奨学金)について令和元年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。

高等教育の
修学支援制度は
こちらから



交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間(目安) ※乗り換え時間を含みません。*駅から近畿大学への直通バスです。

